臺灣日日新報
夕刊
六月十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　江口秀作
發行所　臺北市榮町四丁目[illegible]番地　臺灣日日新報社

素晴しい書心地　鉛筆とペン先に　イプセン
株式會社吉田商店

聖上親しく御握手
汪主席無上の感激
豐明殿に輝く御盛宴

【東京發同盟】畏くも天皇、皇后兩陛下には日華兩國民慶祝の十八日宮中鳳凰ノ間に於いて盟邦の元首中華民國國民政府主席汪精衞氏と親しく御會見・汪主席は國民政府に寄せたまふ我が皇室の深甚なる御好意に恐懼御禮を言上したが兩陛下には正午更に豐明殿に御盛宴を催させられ、元首汪精衞氏を篤く御歡待御交驩を重ねさせられ、大東亞新秩序建設史上燦然たる一時を過させられた

この朝晴れの旅館霞ケ關離宮前には既に小野寺中尉指揮の儀仗衞兵一個中隊及び軍樂隊が整然と堵列、汪主席は記念撮影の後モーニング、シルクハットに威儀を正し白根首席接伴員同乘、周行政院副院長、徐外交部常務次長、陳行政院參事廳長等、各隨員並に接伴員と倶に宮內省差廻しの自動車を連ね午前十一時三十三分中華民國國歌奏樂裡に離宮發同十一時四十分二重橋正門から晴れて參入した、これより先き

天皇陛下には御軍裝にて御車寄階上に御出迎へ遊ばされ汪主席と初御會見を遊ばされ畏く御握手の裡に親しく御歡迎あらせられた

皇后陛下にも御懇ろに迎へさせられて汪主席を正座に招じさせられ公式の御會見を遊ばされた、鳳凰ノ間の正面マントルピースの上には

大鏡が燦々たる シャンデリアに映え輝き、汪主席より御進獻の見事な支那屛風も御披露の位置に飾られてある次室には松平宮相、百武侍從長、蓮沼武官長、廣幡大夫、保科女官長以下隨員等が伺候し限りなき御威容に汪主席は我が皇室の御好意に恐懼御答禮申上げたのに對し

兩陛下には岩村御用掛の御通譯で御歡迎の御挨拶を交はさせられた、次いで

陛下には汪主席の御紹介にて各隨員、諸大使等に謁見、汪主席は

兩陛下に御披露申上げた、それより

陛下には千種の間にて　秩父宮妃　高松宮妃　三笠宮　閑院宮各殿下を汪主席に御紹介遊ばされ、近衞首相以下重臣等も汪主席に謁した後

天皇陛下には正午豐明殿正面の玉座に出御

皇后陛下には御前の御座に着かせられ、汪主席は皇后陛下の御右に着席、各皇族方御陪席

同副院長以下隨員七名、諸大使、近衞首相、原樞府議長、松平宮相、木戶內府、松岡外相、東條陸相、及川海相、本多大使、河田興亞院副總裁、百武侍從長、蓮沼武官長その他側近なども召され午餐の御盛宴を催された

御宴は晴やかに 豐明殿にはシャンデリヤが明々と輝いて典雅な裝飾が浮出す御宴は進めさせられ御和やかな御歡談のうちに御終了、更に千種ノ間にて御茶を召されつつ御物語りを續けさせられ御交驩を續けさせられた、この御席にて陛下には汪主席への御贈品を御披露あらせられ、汪主席は有難く拜受して重ね／＼の御禮を言上、ここに汪主席は重き使命を滯りなく果して御暇乞ひを御願ひ申上げ再び御車寄せまで天皇陛下の御見送りをうけ恐懼感激して午後一時二十分宮城出門霞ケ關離宮に歸還した

一億總意の國民家族會議　＝中央協力會議席上挨拶を述べる近衞總裁

三笠宮御差遣御答訪

【東京發同盟】畏くも天皇陛下には十八日盟邦の元首汪國民政府主席の公式訪問を受けさせられ　天機殊の外麗しく在らせ給ふと拜承するが、汪主席歸邸の後、午後一時三十分御答訪のため　三笠宮殿下を旅館霞ケ關離宮に御差遣あらせられた、宮城御出門離宮に成らせられた　殿下には一階接見室にて汪主席に御會見、御差遣に依り御答訪の旨を傳へさせられ離宮を御退出、宮中大奧にて天皇陛下に御復命あらせられた

日蘭印交涉遂に不調
我使節團、廿七日に引揚
兩國通商關係變化なし（共同聲明書を發表）

【バタヴィア十七日發同盟】芳澤使節は十七日午後五時チャルダ總督と會見したが、交涉は遂に不調に終り芳澤使節一行は愈々來る二十七日の日昌丸で引揚ける豫定である

【バタヴィア十七日發同盟】日蘭會商兩代表部は十七日の芳澤チャルダ會談後左の如き共同コンミュニケを發表した

日本並びに蘭印兩代表部は先般來繼續中の經濟交涉が不幸にも滿足すべき結果に到達しなかつたことを深く遺憾とするものである、然し今回の交涉打切りが日本並びに蘭印相互間の通商關係に何等の變化をも齎すものでないことは云ふまでもない

今次交涉を打切り
芳澤使節に歸朝命令
情報局發表

【東京發同盟】帝國政府は去る十一日芳澤代表の請訓に基き政府當局首腦部會議を開いた結果、芳澤使節を引揚げしむることに方針を決定した

然しこの後においても同問題の平和的解決を希望する爲め飽くまで蘭印當局の誠意を期待して去る十四日回訓發出後も尚再考の餘地を與へ、十七日午後五時（日本時刻午後六時半）帝國政府の回訓に基き芳澤代表は蘭印側代表と會見して最後的反省を促したが何等の回答なく事態の認識を缺く蘭印當局の態度には少しも反省の色なく今や全く局面打開の道なきに立至つたので、帝國政府は愈々交涉中絕の最後的決意を固め交涉を打切り芳澤代表の引揚げを斷行することになつた

右に關し十八日正午情報局より左の如き聲明を發表、合せて石井情報局第三部長談の形式を以て交涉不調に至るまでの經緯を詳細發表した、なほ芳澤代表一行は二十七日バタヴィア發の日昌丸で歸國の途に就く筈

▲日蘭交涉打切に關する情報局發表（十八日正午）最近蘭印を繞る情勢は客年九月以來バタヴィアにおいて續行し來れる日蘭經濟交涉の圓滑なる進捗を困難ならしむるに至り、六月六日オランダ側代表より回答ありたる程度の內容のものにては、この際特に國際協定と爲すに足らずと認め、帝國政府は今次交涉を打切ることに決し芳澤使節に對し歸朝命令を發したり

拓相臺灣訪問
取止めの模樣

【東京本社特電】既報—秋田拓相は躍進する臺灣を中心に海南島、南支、廣東方面の情勢を詳さに視察すると共に今後の施政方針の明確化を圖る爲め二十日東京を發ち約二週に亙る視察の途に上る意向を有してゐたが最近の內外情勢の緊迫化に伴ひ事務的にも多忙を極めるに至つたので今回の視察は取止めになる模樣、一方滿洲視察もこれと同じく今後の見通しを見た上で決定する事になりここ當分留保する事となつた

興亞院會議

【東京發同盟】政府は十七日正午より首相官邸に興亞院會議を開催、總裁近衞首相、副總裁松岡外相、河田藏相、東條陸相、及川海相、及川興亞院總務長官心得等出席當面の重要問題に就き協議した

思想對策協議會
閣內に設置し每週開會

【東京發】政府は戰時下國民思想の重要性に鑑み十七日の閣議に於いて思想對策協議會を設置して廣く國民全般の思想の取締り並に指導に關する具體的方策の準備的調査を行ふ事となつたが、同日の閣議散會後富田書記官長は平沼內相と村瀨法制局長官とが打合せの結果來る二十四日初會合してその後毎週火曜の閣議散會後に開く事となつた

而して同協議會で取上げる問題については平沼內務、柳川司法の兩相が腹案を練る模樣であるが、思想問題の取扱ひは十分愼重を期さねばならぬ爲め同協議會で得た具體案にして單に閣議を經て各省間で實施し得るものは別として新たな制度を必要とし然も樞密院の御諮詢を要するが如き重要性を持つ問題については特にこれとは別個に大規模な各界の權威を集めた「思想對策調査會」の如き機關を設けて該調査會の議決を得た具體案を更に閣議に諮つた上で閣議に附する事となろう

なほ十七日正午の政府發表左の如し

文官制度の委員會で思想教育對策に就き論議した結果內閣に思想對策に關する準備的研究をする爲め思想對策協議會を設けることとし委員として平沼內相、柳川法相、橋田文相、鈴木企畫院總裁、南樞密顧問官、幹事として富田內閣書記官長、村瀨法制局長官、萱場內務、三宅司法、菊池文部の三次官を任命した同協議會は必要に應じて關係官廳の高等官に對し會議に出席し意見の開陳を求め尚同協議會の調査項目並に開催日等に關しては關係官で準備を進めた上速かに檢討に着手する筈

七委員會に分れ
建設的方策披瀝
中央協力會議第三日

【東京發】中央協力會議第三日は二日間に亙る總會の總括的論議を行つて愈々委員會に移り（一）國體觀念の徹底大政翼贊運動の強化、興亞國民運動の展開（二）國民組織（三）行政機構の刷新運動（四）經濟新體制（五）食糧增產（六）教育文化（七）國民生活の七委員會に分れて十八日午前九時より一齊に開會され、午前午後に亙つて活潑に建設的意見を披瀝した

即ち前二日に亙る總會においては各部門の代表的議題に就いて云はば提案理由を開陳したに留まつたが、委員會に於ては其他の全議題を取上げて夫々の立場より具體的な建設方策をも吐露し又政府側に就いても第一委員會には內閣、企畫院、法制局、情報局、內務、文部（教學局、宗務局）、拓務、外務第二委員會には內閣、厚生、第三委員會には內閣、企畫院、商工、農林、拓務、第四委員會には商工、農林、第五委員會には[illegible]、第六委員會には文部、第七委員會には文部厚生の各省より連絡官が出席、國民の率直な要望を聽くと共に必要なる事項に對しては政府側の所見をも適宜開陳した

教育と文化
生活刷新へ
協力會議總會發言を終る

【東京發同盟】中央協力會議總會第二日午後四時十分再開、第六部の教育文化に關する事項に入る、文教政策の徹底と文教院の設立に就いて、尾崎士郎氏（各界）科學技術新體制の實施に就き、仁科芳雄氏（各界）科學の社會教育施設を全國に普及強化する件に就き、宮城音彌氏（各界）青年學校振興方策に就いて、田代勝之助氏（各界）中等學校入學に就いての內申制度の改廢につき菊池寬氏（各界）中等學校の入學に就いての內申書制度は既に多くの弊害を生じてゐる、小學校を出たばかりの未完成の少年に對し內申書に依つて中等學校入學の可否を定めると云ふことは一種の冒瀆である、これは斷じて改廢すべきものである、と述べ內申書制度では有力者の指定や文部省の役人の子供は絕對に入學が出來る、各中等學校は學科檢査のみを行ひ定員に餘れる場合は抽籤を行ふべきであると述べれば珍らしく拍手が起る、次で科學の仁科氏の科學技術新體制の運用に關する發言に對し宮本企畫院次長答辯官を求め

宮本次長　科學技術新體制要綱の狙ひは限りある物資を以て限りなき需要に應ずべき國家の急務に即應すべきものであるから、この運營は勿論人的構成には万全を期し半官民一體となつて所期の目的達成に邁進したい

以上で第六部の發言を終了し續いて第七部國民生活に關する事項「速かに生活科學研究所を設立してその振興を促すべし」につき小泉親彥氏（各界）「人口問題對策確立に關する件」につき、今和次郎氏（各界）「日常生活に溺れ」につき、深川正夫氏（各界）「國民保健」に關する件につき、吉川兆夫氏（各界）の發言があり、次いで「家庭生活新體制確立を目ざす主婦指導の全國的展開に關する件」について桐淵とよ女史（各界）家庭生活新體制の確立は刻下の急務であるこれが爲には全國主婦に對する適切な再教育訓練を行ふことが最も緊要である、具體方法としては

一、全國各府縣を一地區として指導大綱を決定し市町村自治體をその實踐の場となす

一、一般指導は隣組を單位として一つづつ實踐する

一、特別指導は各生活層に依り地區を特定して行ふことを提唱したい

「營養新體制確立の件」につき、鄕隆氏（各界）「勤勞する母の保護施設の件」に就き木內きやう子女史（各界）勤勞する母は疲れすぎてゐる正しき母として國策に從ふべき今日私は勤勞する母への保護施設として

一、安心して幼年子女を託し得る施設の普及

一、部分勤務制の採用

一、榮養食材料配給所の增設

一、制服の支給

一、身心の休養所設置

一、保健旅行の便利供與

一、待遇の昇進の地位の保障等

を要望したい

と述べ以上で二日間に亙る總會の發言を終り諸案全部を部門別委員會に送付し末次議長の挨拶があつて午後七時五分散會

在獨米人の資產沒收
領事館閉鎖要求に抗議
獨の報復

【ベルリン十七日發同盟】米國が去る十四日大統領令を以て在米ドイツ資金を凍結した報復措置としてドイツ政府は十七日在獨米人の資產全部を沒收することとし、所要の手續を了したが、同處分は即日效力を發生することとなつてゐる、なほアメリカの在米獨領事館閉鎖要求に對しドイツ政府は十七日强硬抗議をなした旨發表した

石油輸出は事前許可
米內務長官石油會社に通達

【ワシントン十七日發同盟】イツクス內務長官は十七日米東部沿岸よりの石油輸出は各船每に臨時に政府の事前許可を要する旨を各石油會社に通達、即時實施方を命じた、右要請にはデービス國防石油調整局次長の石油業者宛書翰が添付されてゐるが內容左の通り

大西洋岸の石油不足の現狀に鑑み當該地方よりの石油輸出を極力回避することが絕對に必要であり、依つて今後石油の海外積出には石油調整局の事前許可を得ざる限りこれを行はざるやうせられたし

メルジュムを奪還
佛軍善戰、英軍を擊退

【ベイルート十七日發同盟】英軍並にド・ゴール派に對し反擊を開始したフランス軍は十六日激戰の後メルジュムを奪還した、又クネイトラ地區においては百數名の捕虜と多數の軍需品を鹵獲した

【ベイルート十七日發同盟】當地佛軍當局は十七日左の如くシリア戰局の好轉を發表した

一、佛軍はダマスクスに向け迂回進擊を試みつつある、英軍の側面に攻擊を加へつつあり、同方面の戰局は急速に一變するものと期待される

一、海岸傳ひに進擊中の英軍も海軍の活動なき現在シドンの占領を以て停頓狀態に陷つた

一、シドン沖では佛驅逐艦二隻が英驅逐艦四隻より成る英艦隊と遭遇激烈なる海空戰を展開佛驅逐艦一隻は擊沈された

ソ聯動員說に
芬蘭再び競々

【ニューヨーク十七日發同盟】エキスチエンヂ・テレグラフ通信がヘルシンキ電として傳へる所に依るとソ聯動員說がフインランドに於て流布され、フインランド並びにスカンヂナヴイア半島の人心は戰々兢々たる有樣で、このためヘルシンキに於いて開催中の國際會議は取消を餘儀なくされたと云はれる、一方A・P電もヘルシンキ、サノマット紙の報道としてバルト海の軍事情勢は極度に緊張を見せて居る旨報じて居る

獨人の歸國監視
を米兩當局命令

【ワシントン十七日發同盟】米財務省並に司法省は十七日全國稅關及び移民局員に對し、ドイツ人が過日の資金凍結令を犯して歸國することなきやう、嚴重監視せよとの命令を發した、右は左の如き共同聲明を發表した、ドイツ人が資金凍結令を侵犯して國外に退去せざるやう汽船、汽車、バス、飛行機及び國境道路の一切の交通機關を監視すべし

重光駐英大使
倫敦を出發
リスボン到着

【リスボンにて十六日發同盟】重光大使は十七日午後空路リスボンに到着、スペイン視察の上約一週間リスボンに滯在する豫定であるがこれを機會に加藤駐佛大使、須磨駐スペイン公使、千葉駐ポルトガル公使、三谷駐スイス公使安藤駐イタリア大使館參事官、加瀨駐獨大使館參事官等の在歐大公使並に參事官がリスボンに會同して最近の情勢を報告打合せを行ふ筈である

舊國府警備船
新嘉坡迴航說

【香港本社特電】事變前舊國府の下にあつた警備船數隻は事變勃發と共に逸早く香港に逃避してゐたが、最近英海軍の手に依りその警戒網をくぐりシンガポールに迴航されたとの說が同方面に傳へられてゐる、若し之が事實とすれば同警備船は殆ど二千噸で堅牢な警備砲設備もあり補修すれば驅逐艦又は商船護送船に利用出來る譯であり敗戰につぐ敗戰で海軍力の衰退に惱む英國の苦惱の端的なる表現であると共に手段を選ばぬ戰局打開の惡あがきを示すものと見られる

正副防空司令
重慶市長解職
海軍空襲下の混亂　壕內事件問責

【南京十七日發同盟】蔣介石は從來の防空司令劉峙、副司令胡伯翰重慶市長吳國楨の解職を突如發表した、右は去る五日夜のわが荒鷲の重慶空襲に際し同市內防空壕內に發生した窒息事件により避難民に多數の死傷者を出した結果、その職務怠慢に對する引責處分であると

食肉公平配給へ
統制會社を設立
全國的一元統制機關

【東京發同盟】農林省では食肉の配給問題の惱みの種となつてゐる食肉配給の跛行を解消する爲め種々對策を練つてゐたが農林省では十七日農相官邸に中央畜產會河野副會頭を始め生產者、畜產業者、加工、冷藏、原皮油、移入關係者代表二十二名を招き本省から三浦次官、辻食品局長その他厚生、商工、企畫院關係官が出席、食肉統制協議會を開催して打合せの結果來る七月中旬に食肉集荷配給の全國的一元統制機關として食肉統制會社を設立し次で食肉等配給統制規則を公布肉類の圓滑公平な配給に乘り出す事になつた、新設の肉會社は全國の畜肉卸商、小賣、生產者、加工業者、原皮業者、移入業者各業態で組織され資本金六百萬圓、この會社が全國で消費される牛肉、豚肉、馬肉、山羊肉等の屠殺、解體、配給を一手に取扱ふ即ち地方長官が指定する生產者團體から牛、豚を買入れ全國七百二十餘ケ所の屠殺場で農林大臣の指定した一定の屠殺數量に從つて屠殺、これを道府縣內に一ケ所新設される食肉配給統制會社、食肉卸商業組合を通じ家庭用と業務用に區分した上公平に各小賣業者へ配給することになる、從つてこの會社が出來た曉には肉の地方的偏在は除かれ一方生牛、生豚のブローカーの個人的思惑及び屠殺から小賣業者までの間で行はれてゐた府縣外移出が禁止され營業とは行かないまでも肉の公平な出廻りが期待される譯である、尚鷄肉の方は牛豚とは別の配給機構で近く統制される

陸軍航空技術
者登龍門開く
陸軍省令公布

【東京發同盟】陸軍では技術刷新の立場から今度陸軍航空工廠及び陸軍航空廠の技能者養成所規定を省令で制定し、十七日附の官報で公布、部內下級技術者に劃期的な登龍の門を開く、これは既に制定公布された陸軍造兵廠技術者養成規定並に陸軍航空技術學校員外學生命令等と相俟つて一工員から陸軍技手或ひは陸軍技師に登り得るの道を開くもので、陸軍が抱く技術刷新方策の一つの表はれとして注目される

この技能者養成所は陸軍作業廳の從業員中の適任者に對し相當な專門教育（高等工業學校と同程度）を行ふが入所資格は中等學校卒業以上の學力ある從業員並に陸軍作業廳の技能者養成所見習工員が卒業者であつて、卒業後約一年以上實務に從事し成績優秀なる者の內入所の前年十一月三十日に年齡滿二十年以上の者と規定されてゐる

『獨に學ぶべきは政治力の一元化』
山下中將、伯林發歸朝

【ベルリン十七日發同盟】獨伊兩國の軍事狀態を半歲に亙り視察中であつた山下奉文中將以下陸軍軍事視察團一行は十七日午後六時三十分ベルリン發モスクワ經由歸國の途に就いたが出發に先立ち山下中將は視察の所感に就き左の如く述べた

獨伊兩國を仔細に見學して自分は獨伊が歐洲新秩序確立に必ず成功すると云ふ確信を固めた、英國が再び大陸を窺ふとは絕對にあり得ない、斯くの如くドイツが輝かしい戰果を擧げることの出來たのは充實した軍備と、旺盛な國民の氣力に負ふのは勿論のことながら、それ以上にこれを動かす政治力が一元的に强力に發動してゐることこそ、その根本の原因である、換言すれば經濟を支配する政治組織がこの國民の勃興を促したのである軍事をはじめ各方面においては既に日本に紹介されてゐる通りドイツの優れたところが多々あるがこれは我々としては別に驚歎すべき程のことではない、結局我々に缺けてゐるのはこれを實現するに必要な政治力の一元化にあることを痛感させられたのである

人事

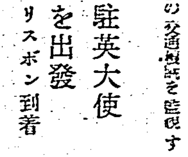
▲池田清氏（元警視總監）十七日來臺鐵道ホテル、近く南方へ

▲平山與一氏（大日本酒類[illegible]）十八日高雄へ、十九日海南島に赴き七月末歸臺の豫定

▲[illegible]彥次氏（[illegible]）十八日內地より歸臺（吾妻）

無絃琴

▲對英武器貸與法成立以來漸次表面化した米獨對立關係はロビンムーア號擊沈事件、在米獨伊資金凍結等アメリカの戰爭挑發行爲によつて益々惡化▲十六日の全米獨領事館はじめドイツ情報圖書館、旅行協會、トランス・オーシャン通信社等の閉鎖要求で最惡の事態に達したかの感がある▲右についてウエルズ國務次官はロビンムーア號擊沈の報復手段でない、と語つてゐるが、兎に角ロビンムーア號事件で惡化しつつあるアメリカの對獨國民感情を一層刺戟するために考へられた非常措置であることは明瞭である▲アメリカに於けるナチの宣傳活動については、これまでも屢々英米系の反獨分子により指摘されたところで、一九三八年十一月二十三日マンチエスター・ガーヂアン紙は「この秘密の運動が如何に明確に又嚴密に米國に於て組織されてゐるかを知つたらアメリカ人は驚歎するであらう」といひ▲下院の反アメリカ運動調査委員會の報告によると親ナチス・ドイツ人の組織は數十萬に達してゐると報じたことは單なる流言ばかりではないかもしれない▲しかし、ネーション誌のいふが如くこれらの組織がナチ政權がドイツ政府の直接の後援の下に行はれてゐるとか、領事館を通じて資金を提供してゐるといふのは些か疑はしいもので多分に政治的な偏見がする▲いづれにもせよ、獨米の對立は之を契機に益々激化、とばつちりは我身の上にふりかかつて來るかもしれないし、偶々日蘭印交涉決裂がその翌日であつた事も國際の緊迫を思はせるものがあるではないか。



三國志
（出廬の卷）
(515)
吉川英治作
矢野橋村畫

霹靂車（五）

深夜中に、西北の空が、眞つ赤に焦け出したので、袁紹は陣外に立ち、

「何事だらう？」

と、見つてゐた。

そこへ袁紹の部下が續々逃げ返つて來て、

「兵糧を燒かれました」

と告げたから、袁紹は茫然もしたし、蔣奇の敗退を、

「腑がひなき奴」

と、憤つた。

「張郃やある！高覽も來れ」

彼は俄に呼んで、その二將に兵をさづけ、兵糧隊を奇襲した敵の退路を斷つて殲滅しろと命じた

「心得ました。味方の損害は莫大のやうですが、同時に兵糧を燒いた敵のやつらも、一匹も生かして歸すことではありません」

二大將は手分けして、大道をひた押しに馳け、間道、脇路を先に取つた。

徐晃は使命を果して、意氣揚々と、このところへさしかかつて來た。

待ちかまへてゐた高覽、張郃の二將は、

「賊は小勢だぞ、みなごろしにしてしまへ」

と、無雜作に包圍して、馬を深く敵中へ馳け入れ、

「徐晃は汝か」

と、彼のすがたを探しあてるや否、挾み擊ちにおめきかかつてゐた。

ところが、

徐晃の部下はたちまち蜘蛛の子みたいに逃げ散つた。怪しみながら高覽も逃げ出すと、何ぞ計らん敵には堂々たる後詰がひかへてゐたのである。

すなはち一軍は許褚、一軍は張遼、あはせて五千餘騎が、いちどに喊聲をあげて、逃げる兵を踏つぶしに殲滅してゐるではないか。

高覽は仰天して、

「これは及はん」

と、轡をはずして逃げ走り、張郃も

「むだな命は捨てられん」

とばかり、逃げ隊たいて逸走してしまつた。

徐晃は、後詰の張遼、許褚と合流して、悠々、官渡の下流をこえて陣地へ歸つたが、曹操が功を賞へると、

「いや御過賞です。せつかく御使命を賀つて出ながら、功は半しか成りませんでした」

と、云つて自ら恥じた。

「なぜ恥じるか」

と、曹操が訊くと、

「でも、敵の兵糧を燒いて歸つて來ただけでは味方の腹はくちくなりませんから」

と、答へた。

「ぜひもない。そこ迄に望みを張りすぎよう」

曹操が慰めたので、諸將はみな苦笑したが、まつたくこの戰果に依つては、少しも兵糧の窮乏は解決されなかつた。

しかし、これを袁紹のはうに比較すると、士氣を昂げただけでも、やはり十分に、徐晃の功は大きかつたと云つていい。

袁紹は、期待してゐた兵糧の莫大な量を、むなしく燒はれたので、

「蔣奇の首を陣門に曝させい」

と、袁紹は激怒して命じたが、諸將があはれんで頻に命乞ひした爲、將官の氏を解て、一兵卒に下してしまつた。

この難に遭つてから審配は、

「烏巢（河北省）の守りこそは實に大事です。敵の飢餓して來るほど、その危險は增されませう」

と、大いに袁紹へ注意することがあつた。

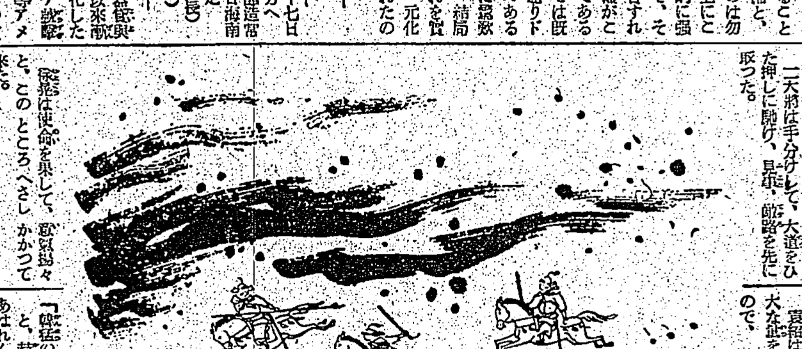
烏巢、鄴都の地には、河北軍の生命をつなぐ穀倉がある。云はれてみると猶さら袁紹は心安からぬ氣がして來たので、審配をそこへ派遣して、兵糧の點檢を命じ、同時に淳于瓊を大將として、およそ二萬餘騎を、穀倉守備軍として急派した。

この淳于瓊といふのは、性來の大酒家で、陸狂[illegible]の癖がある人物だつたから、その下に部將として付いて行つた呂威璜、韓莒子、睦元進などは、

「また失態をやり出さねばよいが」

と、內心不安を抱いてゐた。

けれど、烏巢そのものの地は、天險の要害であつた。それに安心したか、果して淳于瓊は毎日、部下をあつめて飮んではかりゐた。



結核に　肺炎に

日本藥局方　ツベルキール（說明書　進呈）
白血球の殺菌力を活潑にして自然治癒力を强化し結核治療上最も安全なる短期治療劑です。

アンチルンゲン
肺炎には單に解熱劑や濕布では駄目です。肺炎に必要なのは肺炎雙球菌を殺滅する樣な藥が絕對に必要です。本劑を服用すると直ぐ肺內の喀痰細胞が增加し働きが活潑となつて肺炎雙球菌を喰ひ目的を達します

製造元　東京製藥株式會社
臺灣移入元　[illegible]　松村商行

主婦之友　七月號
臺北　廿日頃到着
定價六十錢（送料[illegible]）
每號賣切！お早く書店へ豫約お申込みください。
東京・神田（振替東京一八〇）主婦之友社

爽快な夏の新體制型
婦人子供　簡單服の作方
充實特輯　型紙二、三枚で作れます。
型紙特輯　子供簡單服と型紙　開襟シャツの紙型
特輯　藥草の家庭療法　用法と採集法發表
特輯　手藝品の作方　實用物十五種
特輯　夏の健康料理　榮養の[illegible]の作方五十種
經濟特輯　配給制下の家庭經濟
巡洋艦乘組み記　石坂洋次郎
大阪の働く娘の座談會
大陸へ轉業した家庭の實驗
增收に成功した家庭の實驗
痔の家庭療法　築田多吉
支那難民と共に行く　若尾未亡人の手記
優生結婚問答　醫學博士　安井洋
結婚と夫婦教育　大森洪太　菊池寬

紺碧の空に爆音高く 大空の護りは固し

本島防空訓練の第三日

防空訓練第三日の十八日も朝假想敵機は本島の南部、北部に來襲したので臺灣防衛司令部では直に訓練空襲警報を發し、空陸に完璧な防空陣を張つた、小癪にも侵入した敵機は全島各所で我が猛烈な地上砲火と友軍機の活躍とにより或は火を吐いて撃墜され或は大損害を蒙つて西部海上に逃走途中撃落、海底の藻屑と消え去つた、空高く仰げば敵機を邀撃果敢な空中戰に凱歌を揚げた我が友軍機は紺碧の空に快よき爆音を轟かせて悠々旋回飛行をこころみ大空の護りの完璧振りを遺憾なく誇示した

警報と情報

第一線防空訓練統監部の發表による十七日午後と十八日午前の「警報と情報」は左記の通り

△六月十七日午後

（警報）（臺灣防衛司令部發令）

中部訓練空襲警報

北部訓練空襲警報

南部訓練空襲警報解除

中部、北部訓練空襲警報解除

（情報）（臺灣防衛司令部發表）

二十時數十機より成る敵編隊は臺南附近に現れ夜陰に乘じ西海岸に沿ひ北進し二十時五十分臺北市を空襲せんとしたるも遂に目的を達せず反轉逃走す

△六月十八日午前

（臺灣防衛司令部發令）

南部訓練空襲警報

臺灣南部、澎湖島訓練空襲警報

南部訓練空襲警報解除

澎湖島訓練空襲警報解除

臺灣南部訓練空襲警報解除

北部訓練空襲警報

北部訓練空襲警報解除

壓巻は防毒演習

白煙に包まれた島都

わが熾烈な防空陣に阻まれ無爲にして逃走した假想敵機は十八日朝に至り突如島都に來襲、爆彈、燒夷彈、ガス彈を雨あられの如く投下したので各地區では夫々の想定を發表し、防護團、家庭防空群はこれに呼應して炎焰を冒し猛烈な防護活動が開始され、實戰もかくやと思はれる程の敏速さで處理し演習氣分は漸く最高潮に達した、午前中の訓練の壓巻は九時半から行はれた城内地區の各種ガス彈に對應する防毒演習であつた、これは本土に侵入成功した假想敵機は島都の心臟部京町方面に持久性ガス彈を十數ケ所、また榮町一丁目にガスを雨下したとの想定の下に猛烈なる花火の炸裂を合圖に先づ城内地區防護團三好防護班長の指揮により防毒班員が防護マスクや防護衣に身を固めて出動、京町一二丁目道路に手まき撒布消毒を行ひ、次で藁やカンナ屑に石油をかけて燃燒消毒をなし、終つて榮町に雨下したガスに對しては市防護團本部から防毒自動車や手曳撒布機數臺が現場に出動、撒布消毒を總動員して白煙濛々として立籠める附近一帶の大消毒を行ひ同十一時この大規模な防毒演習を好成績裡に終了した、統監代理井田總務部長、臨村市防護團長などが現場に到り同演習を具さに視察した

見事な待避訓練

基隆市民の心構へよろし

【基隆電話】基隆市に於ける第一次防空訓練の二日目十七日の夜突如市内高砂町高砂劇場に爆彈落下し火災を起したとの想定の下に觀客の待避訓練を行つたが觀客は警防の訓練にものを云はせてあわてることなく南分團警防班に導かれて高砂公園に待避したが約三分間で見事待避を完了し訓練中の山際要塞司令官を感嘆させた、尚同夜山際要塞司令官は八堵の前田鐵工所の防空設備を視察した

變電所損傷想定の復舊工事訓練

防空訓練第三日、島都を空襲した假想敵機の投下した燒夷彈が市内京町の變電所構内に命中、油入遮斷機に故障を生じたとの想定により臺灣電力會社特殊防護團では十八日午前十時直ちに工作班を出動せしめこれが復舊工事に眞摯な態度でとりかかり約一時間といふ短時間で完全にこの故障を復舊するに成功した、尚電力會社では十九日午前十時から東門町七條通りで同所の高壓線電柱が空襲のため破壞されたとの想定で電柱のうち換工事の猛訓練を行ふと

汪氏より見事な屏風を御贈進

【東京發同盟】十八日中華民國元首の資格を以て宮中に參入天皇、皇后兩陛下に御會見、友邦元首御接遇の御會食の榮に浴した國民政府主席汪精衛氏は天皇陛下に對し奉り御贈品を呈上陛下には御受納あらせられた、上汪主席に對し御同樣御見事な御贈品を御贈り遊ばされた由であるが汪主席が今回贈進申上げた四曲屏風一雙は數千年の傳統を誇る工藝支那でも稀に見る逸品と云はれる見事なもので紫檀、黑檀等の珍木、奇木を寄木細工式に組合せ、其の一つ／＼に花鳥等が精巧を極めた刀の冴えを見せて浮彫してあり其の間に翡翠をちりばめた優雅なもので約百年以前の作だと云はれるが天皇陛下にはいとも御滿足の御樣子に拜されたと承る

訪日の途次船中で讀書にふける汪主席

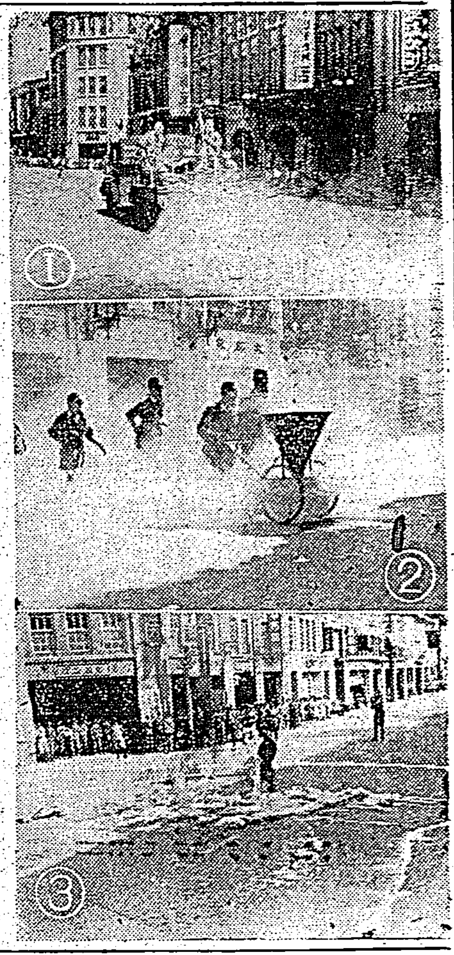
演習氣分最高

潮の新竹州下

【新竹電話】防空訓練第三日目の十八日は早朝より敵機襲來、間歇的に降り續く雨の中を特殊の狀況表示に基く訓練が市内各所に繰展げられ又家庭防火群の基礎訓練を休暇地に於て實施する地區もあり演習氣分は最高潮に達しつゝある、同州下各地の演習熱も熾烈を極め統監宮木知事以下午前九時苗栗大湖の兩部下を夕刻に至るまで自動車を飛ばして視察した

大南洋博覽會を今夏旭川で開く

南に延びる日本を認識せしめんとする"大南洋博覽會"は北海道旭川市に於て旭川新聞社主催、拓務省後援の下に來る七月二十七日より八月十六日まで開催されるが臺灣としても南方文化並に產業、一般事情紹介のため督府情報部斡旋で同博へ出品することに決定、近く陳列品が現地へ發送されることになつてゐる



島都防訓の第三日　（1）と（2）はガス雨下目標による防毒班員の消毒作業（3）燒却消毒の訓練

ノモンハン原頭に眠る英靈安かれ

滿蒙國境劃定近し　荻洲中將盡きぬ感慨

【東京電話】北邊の密雲を破つて東亞の朝明が訪れる、ノモンハンを初め國境地方の曠野に散つた幾多の英靈に酬へるかの樣に十六日滿蒙國境劃定作業開始協定が遂に成立した、只茫漠たる滿蒙國境其處に流された民族の血は少くなかつた、思ひ起す昭和十四年初夏雲霞の如く押寄せるソ蒙軍を蹴散らして勇戰した當時の指揮官荻洲中將の感慨は――十六日國境劃定の報を耳にして牛込の寓居で語る將軍の瞳は輝いて居た

「たうとう決まつたかね、これでわしも死んでくれた部下の英靈にも申譯が立つと云ふものだ」と盡きぬ感慨と追懷を靜かに語り出す將軍の目は一人々々の部下の顔を思ひ出すかの樣に瞑目して居た

あのノモンハン事件の發端は滿蒙兩國の國境線の主張の喰違から惹起された、今度其の紛爭の一要因が除かれた事は當時戰野にあつたわしとしては正に萬感交々の思ひを禁じ得ない、それにもましてあの哈爾哈河畔に散つた多くの英靈がどんなに微笑んで居る事だらうと思ふとわしは嬉しくてたまらぬのだ、當時共に戰つた小松原中將のお墓參りもして共に喜びたい、この際わしは敢へて云ひたい、この國境劃定と云ひ、先の日ソ中立條約と云ひこれが全世界を擧げての動亂の眞只中に行はれたと云ふ事だ、國民の誰もが、この北邊明朗化を喜ばぬ者はないだらう、併しこのために國民の一人でも北邊の固めを忘れ緊張の心構へを忘れる事があつてはならぬと思ふのだ（寫眞は語る荻洲立兵中將）

天晴れ新竹州慰問團

南支派遣軍司令部より感謝狀

【新竹電話】南支派遣の新竹州皇軍慰問團は既報の通り十六日夜歸新したが慰問演藝會開催七十七回の記錄を樹て南支派遣軍司令部より左の感謝狀を授與されて一段と榮光に輝いた、同團は廣東で病臥中の南條ハルミ孃は最後の舞臺で過勞の爲腦溢血をおこして遂にぶつたほれ後盲腸炎を併發、軍當局の好意で病院に收容されたものでその當時の惡さには一同を感激させたとのことである（寫眞は廣東に於ける同慰問團）

感謝狀

長日時に亙る熱誠適切なる御慰問に對し深厚の謝意を表す

六月八日

南支派遣軍司令部

水禍による鐵道被害の復舊近し

既報――水害に依る縱貫線鐵道上り線不通箇所はその後受持保線區員が必死の努力に依り復舊作業が進められてゐるが現場からの報告に依れば竹北―山崎間を除く二箇所は大抵十八日夜には開通を見る模樣である、尚此の爲め上り各列車は臺北及基隆着が約十分内外の遲延を見てゐるが下り列車は順調な運行を見てゐる、又巢廻り連絡バスは大溪水系の橋梁破損の爲去る十六日から不通となつてゐたが一部を徒歩で連絡して居り程なく復舊を見る筈

修養團が夏期講習

臣道實踐の陣容を錬成せんとする修養團主催の夏季八大皇民行講習會は來る七月二十六日からの東京市目白の修養院に於ける第百二回修養團男子修生講習會を皮切りに北支男子講習會、教育者錬成講習會、比叡山婦人講習會と全國八ケ所に於て開催されるが本島からも參加する事になり目下同團臺灣聯合會を中心に全島各地で參加希望者の募集を行つてゐる

澳門碼頭に光る我が海軍の威容

時ならぬ日葡親善の景

【○○艦上にて十七日發同盟】わが海軍○○司令官はポルトガル領澳門總督との儀禮的訪問交換を行ふべく十六日午後零時四十分旗艦○○にて澳門に入港、二十一發の禮砲を合圖に午後二時五十分王家碼頭に上陸、碼頭上りの步道に同國澳門駐屯軍を閱兵して二時二十五分總督官邸にエーラー總督を訪問、約二十分間に亙る懇談の後辭去引續き同總督の答禮を受けて夜は官邸における總督招待の晩餐會に臨んだが十七日は午後二時より帝國軍艦○○艦上に商議のアットホームを開催して總督を招待、波靜かなる澳門海面に時ならぬ日葡親善の朗かなる一齣を展開して同日午後四時基地に向つて歸途した

民衆に多大の感銘

【澳門十七日發同盟】帝國軍艦○○の澳門公式訪問は十六日午前十時卅分廿一發の禮砲を合圖に行はれたこの日ポルトガル側はけふの盛儀に萬遺漏なきを期して總督官並に國務局長をわが軍艦○○に派して出迎へさせ十一時十五分には同國軍艦ジヨンデ・リスボン號艦長ネオンテ・アメリコ中佐が訪艦次いで臨井領事邦人代表も出迎へる午後三時二十五分○○司令官は小艇に移乘總督を訪問すべく折柄の沛然たるスコールの中を總督を訪へて王家碼頭に上陸、直ちに澳門駐屯軍を閱兵した、尚この夜わが海軍軍樂隊は市内目拔きの廣場に演奏會を開き明朗なるメロディは黑山のやうに集つた民衆に多大の感銘を與へた

汪氏宛てに歡迎文

基隆の華僑達

【基隆電話】基隆華僑新民公會では今回の汪氏の訪日を歡迎して汪氏の今日までの和平運動の努苦に對して感謝の意を表すると共に今回の訪日を心から慶ぶ意味の歡迎文を十七日汪氏宛發送した

臺灣高野山中學校

臺北市近郊に近く着工

皇紀二千六百年記念に皇民錬成の一翼として本島に弘法大師眞言宗を移植し從來の臺灣寺院の內地佛教化を企圖して既に百に餘る寺院との連絡に成功、南進基地本島寺院に指導を加へてゐる總本山金剛峰寺では皇民錬成道場建設準備を進める一方近く臺灣高野山中學校を建設すべく、十六日總本山金剛峰寺執行第二部長近藤本安師が來臺した、右中學は臺北市近郊に敷地を選び本島人子弟を對象とし弘法大師の鎭護國家濟世利民の大理想を鼓吹教導して皇民錬成を側面から推進せんとするもので、既に同本山並に古義眞言宗宗務所で豫算三十餘萬圓を計上し敷地の決定次第着工、三年間を以て完成する豫定で每學年二百名を定員として將來は師範部をも併設し有能な國民學校教員をも養成せんとする計畫も進めてゐる

國債報國も役所から

役人さんの賞與額決る

時局下お役人さん達の懷所を賑かにする筈の賞與支給額が本日の局部長會議で決定をみ、愈々六月三十日附で發令されることになつた、先般決定された閣議の結果に依れば諸官署の臨時賞與は一律に本俸の十割となつてゐたが、諸物價高騰に依つて最も恐慌を感じてゐるのは何と云つても低給生活者たる當局者の觀心から八十五圓以下の薄給生活者に對しては『十割の外に本俸の十分二以内を加給することを得』といふ特例を設けたので本俸八十五圓以下の人達は平常の勤務成績如何によつては十二割迄の支給が可能となつた譯である（總督府には昨年並）尚同國債報國は先づお役所からとの建前を堅持し賞與の額に應じて最高二割から最低五分を國債で支給するが賞與五百圓以上の者は二割、五百圓以下二百五十圓以下一割五分、二百五十圓以下一割、百圓以下は五分となつてゐる

民間の熱意に感激

黑澤氏に聽く中央協力會議の感想

皇民奉公會の責任痛感

【東京本社特電】中央協力會議に外地側臺灣代表として出席した督府臨時情報部事務官黑澤平八郎氏は臨時情報部佐藤氏と固い握手に熱烈火を吐く午前の會議の感想を外地側控室で次の如く語る

皇民奉公會の發會式も防空演習や其他の關係で本月中にやる樣になつた、今回は突然會議に出席する事になつたが餘り準備も無くやつて來たが出席の目的は內地の翼贊運動の內容をつかみ奉公會の運用に參考にしたいと思つたからで會議に列席して見て初めて頼もしく思つたのだが各代表が實に熱心でこの意氣でこそ下情上通、上意下達の實が擧るのだ、自分が官吏だから言ふのではないが臺灣に於ても內地の樣に民間に熱意があつたら文句なしにうまく出來ると思つた、奉公會は大臺灣建設に軍、官、民一致協力今こそ大なる努力が必要であると痛感した、會議がすんだら朝鮮、滿洲等と情報關係の連絡を緊密にする爲め四十日の豫定で廻るものである、臺灣でも愈々奉公會への期待が强くなつた、しつかりやらねばならない

外地三代表の印象

【東京發同盟】初の國民翼贊運動中央協力會議は一億國民の名に背かず各議員の眞剣な翼贊振り、[illegible]あがる下情上通に第一日を終つたがこの頼もしい翼贊振りは[illegible]外地側の目にどう映つたか、會議終了後朝鮮、樺太、滿洲等各代表の印象を聞いて見る

滿洲國協和會中央本部參事大森雄氏　私は前年の臨時協力會議にも出席したが今度は非常に整つた感じであつた、併しそれだけ迫力に缺けて居なかつたか、私はこの機會に中央の滿洲に對する確固たる指導精神を聞いて歸りたいと思つて居る

朝鮮聯力聯盟事務總長川岸文三郎中將　今日の會議に出席して改組後の運動が力強く進展して居るのが判り心強く思つた、地方議員が運動方針をもつと明瞭に示してくれと要求したのは同感だが只愛國の至情から激越な意見を吐いた者も二、三あつたが國民會議としては先づ立派な出來榮だ

樺太翼贊會協力委員星野直國氏　翼贊運動も大體地についた感じだが議題の內容に就いては國民生活にぴつたり當るものが未だ少くないのではないかと考へる、中央側の眞剣な態度はよく判るからこの上は國民の聲として具體的なものを政策に織込む樣努力して欲しい

臺大で夏季講習

南方經濟圈論や資源論

臺北帝大に於ける本年度夏季講習會は七月十四日より二十三日に亙り南方經濟圈に關するもの（約百名）南方天然資源論に關するもの（約六十名）並に臺灣に於て特に必要なる產業技術上の諸問題に關するもの（約六十名）の三部に分つて富田町並に東門町の各學部に於て開講されるが講習員資格は州廳、中等學校並に同程度以上の者となつて居り又參加者としては國民學校教員を主とするが制限はない、科目並に講師は左の通りである

（一）南方經濟圈（滿洲を含む）に關するもの

南方經濟圈の地政治學的考察　十時間　教授　楠井隆三

事變と南方經濟　十時間　助教授　北山富久二郎

臺灣工業化の根據　十時間　助教授　今西庄次郎

南方土着民族の動向　六時間　講師　東　嘉生

（二）南方天然資源論に關するもの

南方農業と日本の食糧問題　四時間　講師　宮武　昌男

植產資源　十二時間　教授　田中長三郎

畜產資源　六時間　助教授　加藤　浩

水產資源　四時間　教授　平坂　恭介

鑛物資源　十時間　教授　市村　毅

（三）臺灣に於て特に必要なる產業技術上の諸問題に關するもの

マラリアに就いて　六時間　教授　小田　俊郎

結核病原生とその對策　六時間　教授　桂　重鴻

ビタミン並ホルモン　六時間　教授　河田　一郎

衛生教育に就て　六時間　教授　曾田　長宗

鹽害に就て　六時間　助教授　忽那　將愛

山の夕

國策と山岳映畫上映　廿日公會堂

體位向上並に皇民精神强化の目的をもつて登山思想普及に邁進してゐる臺灣山岳會では劃期的な試みとして"山の夕べ"を二十日午後七時半より臺北市公會堂で開催する事になつた、當夜は谷川山岳會常務理事の挨拶に續き"山と人生"と題する講演が臺大教授により行はれ、その他出口山岳會常務理事の夏山登山計畫發表があり終つてレコード演奏、山岳映畫山と語ふ、殘冬の白頭山登攀、峠と氷を踏んで、霧山の歌び、バンガローの生活、その他文化映畫並に海軍記錄部隊が上映され、一般來場を歡迎してゐる、入場希望者は本社內山岳會事務所宛申出をと

十四日午前十一時から大楠公銅像の除幕式を擧行する

映畫南方發展史

諸般の準備進む

日活撮影所長來臺

紀元二千六百年の祭典に烈々と燃ゆる日本男子の氣魄を示した南進の雄、濱田彌兵衛を中心とした臺灣に描く"南方發展史"は督府並に日活共同製作として長谷川伸氏の執筆の素晴る脚本で近く撮影の運びとなるが、この國策映畫製作打合のため十七日空路日活京都撮影所長曾我正史氏が來臺、臺北鐵道ホテルで寛ぎながら南方發展史映畫の抱負を次の樣に語つた

これは大國策映畫で總督府の絕大な御援助がある、題名も種々と原作者の長谷川伸氏が考へられ最後に"南方發展史 海の豪族"と決定した、長さは一萬呎（約十一卷）であり目下撮影準備を進めてゐる、今回の私の來臺は國策映畫として督府の御指導の下に根本的に檢討を加へたいのが目的である、去る十日京都に長谷川總督が來られた際安住秘書官にお會ひしたが"時宜を得た映畫である日活の名譽に賭けて製作して貰ひたい"と大に激勵の言葉を戴きその時この映畫の脚本を御渡して頂いたが映畫の構想もその後段々と大きくなり今では採算を度外視して國家に奉納する決心で是非とも全國民にこの映畫を觀て貰ふと共に南方共榮圈の人達にも是非觀せたく思つてゐる、長谷川伸氏も一生懸命脚本の完成に邁進してゐる、種々の意味で歷史に富んだ日本が三百年の昔、臺灣を基地として南進せんとしたその意圖に對して我々は尊敬の念を拂ふと共にこの逞ましい南進日本と南方共榮圈の中樞點臺灣を大に認識して貰ひたいのがこの映畫の主眼である、又この映畫と共に文化映畫"立ち上る臺灣"約三千呎も併せて製作し始政四十六年の昔、開拓者として臺灣の土を踏みそれ以來營々として今日の臺灣を築いた日本人の努力の跡を撮影し同時上映したいと思つてゐる、私は臺灣には三、四日しか滯在しないが後續の南進映畫製作部隊として荒井監督、脚色家一行が二十五日高砂丸で來臺し製作に對する諸般のことを研究調査する豫定で更に七月十五日過ぎには俳優その他カメラマン一行の大部隊が來臺することになつてゐる、孰れにしてもこの映畫は日本映畫界はじまつての大作であり完全無缺なものにしたい所存だ、來る三十日は濱田彌兵衛の三百年祭でもあり頗る意義深いものがあると思ふ【寫眞は曾我正史氏】

詩人協會誕生

國民情操の涵養へ

【東京本社特電】昨年秋から北原白秋、野口米次郎、堀口大學、大木惇夫、川路柳虹、河井醉茗、佐藤春夫氏等の詩人が日本傳統の尚武の精神を生し國民へ情操の涵養に資する爲め日本の詩人に廣く呼びかけ大日本詩人協會の設立準備を進めてゐたが愈々十七日午後五時から東洋軒に於て發會式を擧げた

朝顏品評會の三日目の成績

臺北市新公園で開催中の朝顏品評會第三日の成績は左の通りであつた

△知事賞　臺北新公園

同　鐵道病院園藝部

△市長賞　昭和俱樂部園藝部

同　臺北植物園

同　後藤　顯

△金賞　古川　正義

△優等賞　橋本吉治郎

同　三尾　利一

同　佐久間謙介

同　向陽俱樂部

同　古垣　季熊

△一等賞　專賣局南門工場

潮沼三郎氏

【東京發同盟】滿洲國通信社參事潮沼三郎氏は旅京病氣療養中の處十七日午前五時五十分新京慶樂胡同三〇八の自宅で逝去した、享年四十六、氏は八王子出身、同盟通信社の前身新聞聯合社から大陸に轉じ滿洲國通信社設立當時から同社にあり總務局次長等の職を歷任して今日に及んだ

今夜のラジオ

▲六・〇〇小國民の時間―南太平洋の國「國東關印」大殿宏之構成―帝塚山コドモ會他▲六・二〇シンブン▲六・二五時事經濟概容▲六・三〇防空講話「內地の防空訓練とその施設（二）」臺灣日日新報社企劃部副部長大竹文輔▲六・五〇ニユース▲七・〇〇小國民の時間―お話一、お砂…池上小夜子 二、サイレンさんの話…星野みづほ▲七・二〇政府の時間―ラジオ國民讀本「東亞の新しい秩序」▲七・三〇われらのうた 一、大日本の歌他―JOBK唱歌隊男聲部他▲七・四〇ラジオコメディ「夜店八景」金平軍之助他▲八・〇〇義太夫―攝州合邦辻「合邦住家の段」竹本叶太夫他▲八・三〇管絃樂と東亞行進曲…引續き歌謠組曲「學生愛唱歌集」波岡惣一郎他▲九・〇〇時事解說…國民政府最近の發展…同盟通信社東亞部長大岩和嘉雄▲九・三〇特別講演「關印の回教政情」臺拓副參事永野政來▲九・五〇音樂（レコード）

梶浦氏から慰問

北中支皇軍慰問を終へて歸臺した京都西陣北野遍佛寺住職梶浦逸外師は南方協會常務理事坂池門也氏と共に十八日總督府並に軍司令部を訪問夫々慰問品を携へ臨海部隊並に白衣の勇士達を慰ふことになつた

獻金や母校に楠公銅像寄附

海山郡鶯歌國民學校卒業生有志三十五名は光輝ある始政四十六周年紀念日に當り十七日臺灣軍司令部に對し國防獻金として各五十圓づつを獻金し軍當局を感激させた、また母校に對し盡忠至誠大楠公の銅像一基及國旗一組を寄贈したが感謝された

あすの天氣

臺北地方　今晚西の和風曇一時雨明日東の和風曇後晴雨

北部地方　北東の和風曇後晴雨

東部地方　南の和風晴後晴雨

西部地方　南西の和風曇後晴雨

南部地方　南西の和風曇後晴雨

澎湖地方　南西の和風曇後晴雨

新南地方　南西の和風晴

概況（十八日）七六八粍の高氣壓はバイカル湖方面にあり南東に移動し七五〇粍の低氣壓は本州の東方洋上にあり北東に進む模樣內地の天氣は西部所々雨、北海道は明父は雨、樺太は晴、朝鮮は曇所々雨、滿洲は晴、沖繩は雨、本島は一般に雨、近海は南西の和風海上は穩であります

中風（ちうふう）でお困りの方へ
早くなほつて下さい
良藥無代進呈
◎東京市牛込區台町七　進文館藥品部

男 女 毛深い方へ
ひげ・胸毛・うで毛・すね毛・手足其他毛深でお困りの方ヒフに害なく五六分でトレる藥ハガキで申込ば說明書無代進呈
◎東京市牛込台町七　進文館藥品部
ラベール除毛劑
五六分間でキタ

治淋特效
斷然首位
劃期的
治淋劑 ギ・ユ・サイド
特長
一、本劑は柳韓洋行が最初紹介。
一、今日迄 需要量が 斷然首位。
一、過去 數十萬の患者を 完治。
一、服用後二、三日內に效果顯著。
一、ドマック博士が 發見した有效因子の 化學治淋劑。
發賣元 株式會社 柳韓洋行

臺日案內
書籍
競馬ニユース　市內書店
海南島大地圖　臺北太平町
福州市街明細圖
泰國明細圖
臺灣時報發行所
醫院
性病科 永吉醫院
寫眞
印畫紙 オリエントR・Dビ
ハンザ特許引伸器入荷
金融
商品券債券 三成社
時計眼鏡
和田はメガネ專門
メガネ專門 日光堂
時計修繕
ラヂオ器械
ラヂオ十ケ月月賦販賣
ラヂオ十ケ月月賦販賣
ラヂオは中川
洋服
婦人服地新入荷
國民服中衣發賣
純本麻服 調製 青帽洋服店
蓄音器
和洋レコード
藥種商
梅肉X
榮養に血肉エキス
薬ドラミン
染物洗張
染色整理
島內で染る京染
自轉車
自轉車
雜件
文化卓子椅子
特許冷藏庫 八木
刀劍賣買
荷馬車運送
パナマ帽子 村井
シヤツズボン 村井
町の赤帽
町の赤帽
登山靴
株式相談絕對無損
計理
計理
防空用電燈
コンパクト 石黑商會
婦人帽子 石黑商會
婦人ベルト 石黑商會

虎造の清水次郎長傳
待望の後篇・遂に出づ!!
後篇・十二枚一組
前篇の發表の前篇は全虎造ファンの絕讚を博しましたが、續篇を發表せよとのファンの要望に應へてカ演之を完成しました
前後篇二十四枚よりなる一大長篇浪曲で虎造ファンにとつて必備の寶玉盤です。
集會の餘興に！
團體の備品に！
家庭の團欒に！
最適!!
たのしいテイチクレコード

最新 最强力 癲癇治療劑
アレビアチン錠

夏の輕音樂
愉しい初夏が參りました
ヨーデル篇　輕音樂選 第廿四輯　十吋三枚 ホルダー入 懇切なる解說書付　五圓五十五錢
ハワイアン・ギター篇　輕音樂選 第廿五輯　十吋三枚 ホルダー入 懇切なる解說書付　五圓十錢
Columbia
コロムビアレコード

南方共榮版

窒息死實に五百名
重慶の粗製防空壕
海鷲亂舞下の五時間

【中島特派員上海發】抗日の首都重慶において防空壕に避難した貧民約五百名が窒息死を遂げたといふ悲慘な事件が勃發し、蔣防空施設の最高の責任者たる蔣介石の身邊にがう／＼たる非難の聲があがり、今や政治問題化しつゝある――

去る五日のわが夜間空襲は七時二十分と九時十五分と十時半の三回であつたが、重慶防空司令部は前後五時間に亘り警報を解除しなかつたので、貧民街の一隅に設けられた防空壕に避難した市民のうち二百九十一名は窒息重傷、四百六十名は死亡した、同防空壕の

入口 は隧道ひになつて出入する程度の極めて狹いもので、U・P重慶電は『鰯詰の沙魚の如く折重り、屍臭紛々』と鬼氣迫る慘狀を傳へてゐる、同事件に對し蔣介石は七日命令を出し、防空司令劉峙、副司令胡伯翰、重慶市長吳國楨の三名を『免職留任』にしてウヤムヤに葬らんとした、免職はするが、留任させるといふ奇妙な處置なので憤激の聲は八方からおこつた、十日附重慶益世報（天主教系）は

『政府は嚴重に檢舉を行ひ、凡そ死刑を受くるものは直ちにその正法を受くべし、政府は信用なき少數の官吏を留任せしめ、再び慘劇を發生せしむべからず』

と説き、中國共產黨機關紙『新華日報』は

『重慶に於ては要人富豪の防空壕はまさに世界第一であり、貧民のそれは墓場と同樣である、蔣介石は對社會的考慮から責任の噴を免じたが同事件の眞の責任者は彼である』

と正面から火蓋を切つたのである

事件の重大化に狼狽した蔣介石は吳鐵城、張伯苓等七名に事件の徹査を命ずるとともに、社會部長谷正綱、警察司令官劉國光、警務局長唐毅、中國赤十字社秘書長馮慕周並びに劉峙、胡伯翰、吳國楨等七名を防空壕改善設計委員、陳立夫、翁文灝、賀耀祖の三名を建築技術委員にそれ／＼

任命 し形式的に防空施設改善を約束してゐるが、なにしろお膝元の重慶市民並びに言論機關が正面から蔣介石に痛罵を浴せたことは事變以來始めてのことであり今後の推移は極めて注目に値する

英米の走狗と化す
救ひ難い重慶の抗戰

蔣介石は本年劈頭の訓示において『本年は吾等の反攻の年であり、勝利の年である』ことを強調し、宣傳機關を動員して何故に勝利の年であるかを宣傳せしめた、およそ戰爭の勝敗を決定するものは、その戰力であり、綜合國力である、天から降つて湧いたやうに『勝利』が突如として付與される筈はない、蔣介石が『勝利の年』を宣言してから既に半歲を經過した、然るに大陸においては、彼の宣言を裏附ける片鱗の事實だに現はれてゐない、否むしろ反對である、浙東作戰に、黃河作戰に、南支作戰に、江北作戰に、はたまた中原會戰に彼等の蒙つたところは『敗戰』の連續である、殊に中原會戰においては最近にない損傷を受け、これが回復は半歲の時日を要しても容易ではない程である、最近の好天は

わが荒鷲群 の連日に亘る奧地爆擊となつて彼等の心膽を寒からしめ重慶では逸早く空襲を報知すべきサイレンが故障のため、市民はこれを知らず、轟々たる爆音によつてはじめて防空壕に殺到するといふ、その狼狽ぶりは、七百餘名の窒息死者を出したことを以てしても明瞭である、海に、陸に、空に無慘なる敗戰を喫しつゝも、その事實は全然知らされず、我が軍の轉進の跡に恐る恐る舞ひ戾つて『我が軍は日軍を擊退〇〇要地を回復した』と、その『戰勝』のみを知らされる民衆こそ哀れではあるが、重慶が敗戰に敗戰を重ねつゝもなほ、抗戰を呼號して『最後の勝利』を信ぜんとしてゐる所以のものは、かかる抗戰のうちに、やがて日本の戰力、國力が消耗し、そして重慶は外國の援助によつてこれに打ち勝つことが出來るであらうと信じてゐるためにほかならぬ。

重慶の云ふ ところによれば、彼等の抗戰は、實に『民主主義の自由』のためのものであり日本の『世界制覇』を挫折せしめるための戰ひだといふのだ、若し重慶が四ヶ年の抗戰を爲さなかつたならば日本はその攻擊の目標を英の植民地に或ひは米の心臟部へ向けてゐたかも知れないといふのだ、從つてこの抗戰に對し英米が莫大の援助を爲すは當然だといふのである、彼等が果して『民主主義』の自由の爲に戰つてゐるか否かは別として少くとも彼らの抗戰が、結果において英、米の防衞のために役立ちつゝあるといふことは否定出來ない事實であらう、直截に云へば彼らは英、米の利益擁護のために、その走狗としての役割を演じてゐるのだ、その役割に對して應分の援助を與へて呉れといふのがその偽らざる本音なのである、英、米との間に成立した法幣安定資金その他の借款はその報酬であり英米からすれば走狗に對する『一片の餌』である、重慶の抗戰は、既に軍事力に、財政、經濟、內政方面に滿四ヶ年に亘つて擾亂され、今や

救ひ難い 破綻を見せてゐる、その破綻を辛うじてこれを支へてゐるものは實に英、米から與へられるいくばくかの援助である、この援助が杜絕するとき、重慶の抗戰力は枯死する、英米の關心と援助は、この重慶の抗戰の芽を枯死せしめざらんとするところにある、最近の國際戰局はどうか、英はバルカンに敗れ、クレタ島に敗退し今やまた近東シリアの戰線においても遠からず敗北を喫せんとし、その國運日に非である、米もまた英の悲運援助と自國の軍備強化のため日もこれ足らざる有樣だ、東亞に於ても既に重慶への援助に全力を注ぎ得ないこともとより知るべきであると共に今後の國際情勢を睨みに睨み、英米の援助は益々微弱化して行くことも必至の勢である、かくて重慶が『一片の餌』もなく『死狗』と化するのも今や正に時間の問題であらう

援蔣鐵道を續ける
英米の取引

井村薰雄

米國ルーズベルト大統領は去月二十七日夜の爐邊談話に於て『我々は自國、英國ならびに支那、延いては全民主主義國に對する資材ならびに武器の供給を二倍にも四倍にもした、これら武器の供給は間違ひなく行はれるものである、否現に增加しつゝある』と語り武器貸與法による援蔣武器の供給を異常に表明し、更に『余は支那の抗戰力がさらに增大することを確信する理由を持つてゐる』とて米國の援蔣武器の供給による蔣抗戰力の強化を無條件に期待する意中を表明した、さて斯うしたル大統領の爐邊談話に綴られる米國の對支援助の强行と一致する米蔣武器協定一億米弗の成立說が傳へられて來た

武器貸與法により一億米弗に相當する武器を蔣政權に供與してその抗戰力強化に役立たせようといふ米蔣武器協定の內容について色々傳へられる所では、飛行機を初め小銃、砲彈、機械さては毛布に至るまで一切の軍需品となつてゐる樣子であるが、これでは

何んのこと はない蔣の軍隊は米國の仕着せをきて武器をかついで戰場に追ひ立てられ皇軍の標的となる全くの民主主義の奴隸である、奴隸解放の狼煙を打揚げた米國が自由とか民主とかを盛んに放送してゐるが米國に居る黑人は甚だしく差別待遇を受けてゐる、支那では遠く三千年の昔に人間上の差別待遇が孔子に依つて打破されたが、米國の大學は今以て黑人を閉め出してゐる、蔣軍隊を奴隸とする如きは何等米國の論理を混迷させるものではないであらう、此一億米弗の武器供與のうちにはビルマと雲南省の昆明とを結ぶ滇緬鐵道二千萬米弗の借款が入つてゐる、元來此の鐵道は

英國が最初 から目をつけてゐた路線である、即ち英國はビルマ鐵道を基點として此の鐵道に連絡して西南支那に延びようと畫策してゐたもので事變の起つた翌年にはホンの僅ではあつたが、兎も角四萬四千ポンドを貸附けて他國が手出し出來ないやうにしたものである、ところがその翌年卽ち一昨年の九月には今次の歐洲戰爭が起つたから此の方面に關はつてゐる餘裕がなくなつた、併しその後蔣としては國共關係が實際的對立狀態に陷り西北ルートの援蔣機能が殆ど低下した、他方滇緬ルートは皇軍に依り完全に封鎖されて了ひ、例のビルマ・ルートに浮動橋を造つて夜になるとコソ／＼持出し、晝間は何處に隱してゐるとか謂はれ、また

わが連續的 な猛空爆のため多數の苦力を驅立てて道路の修理に賽河原の作業を續けてゐるさうだが、なんといつてもわが空爆下にさらされるビルマ・ルートの運輸能力は日に益々減退し、蔣の大きな惱みとなつてゐる、唯一の援蔣路線と化したビルマ・ルートの運命は蔣は勿論のこと、英米にとつても深刻な打擊である、そこで本年一月頃から英蔣間彼是れ一年振りに本鐵道の借款交涉が再開されるに至つたのである、併し英國としては自分の足下に火がついてゐるから到底泣きつく蔣に駄菓子一つ與へる餘裕がない、米國はチツト此の樣子を橫目で睨んでゐたが

結局相談は 米國に持ち込まれたのである、米國としては待つてましたと取ではいつたが、英國に對して條件を持ち出した、その條件といふのは米國と共同して法幣安定資金を出せば此の鐵道の方は引受けたといふのである、遂に英國は漸々去る四月二十六日になつて同資金を出すことになつた、かくてタツタ二日置いて四月二十八日には一千萬米弗の同鐵道借款供與說が新聞電報に乘るやうに段どつたわけである、英米共同戰線といふが彼等の取引は却々嚴格である

比島でも燈管訓練
非常な成功と當局發表

【マニラ本社特電十八日發】軍港都市キヤヴイテに於ける比島最初の燈火管制は去六月二日午後七時半より同八時まで三十分全市に亘つて米極東軍當局の協力、市當局並に防護隊の援助裡に行はれた、この夜記者（大谷特派員）は群島最初の燈火管制狀況視察のためマニラより車を驅つてマニラ灣に面した國道を四十キロ、キヤヴイテに走らせたが市內到るところ防護隊員の配備にあつて詳細視察するを得なかつたが、市民は初めてのことで要領を得ない者が多數見受けられた、この燈火管制は市中燈火管制と共に海軍工廠に於ても同時に擧行されたが、同夜深更海軍當局は惡天候にも拘はらず非常な成功を收めた旨發表した、尙今回の管制に關しキヤヴイテ市長代理アルセニオ・ナチビダード中佐は同市民に對する心得を左の如く發表した

一、戶、窓等は總て閉鎖し內部の燈火が外部より見えざる樣黑色又は暗色のカーテンを以て掩ふべし

二、建物內の一切のストーブその他の火を消火すべし

三、全家庭が蠟燭若くはランプを用意すべきも必要の場合以外に點火の漏れざるやう暗黑の掩蔽物を以て掩ふべし

四、公共用トラツク、バス、自動車等の內部の燈火は暗色の掩蔽物を以て掩はるべく、全窗戶、鎧戶等は閉め下ろすべし

五、全部乘客乘物は道路の端に停車すべし

六、演習期間中事件の發生を避けるため住民は街路を去るべく要請される、全住民は再び燈火の點ぜらるる迄家屋內その他樹木の下等保護物の內に留るべし

香港の英人動搖
經濟的打擊に厭戰氣分

【廣東十七日發同盟】英本國の敗戰と戰時統制強化に依る業務不振の結果は遂に香港にも反映し、最近同地在住英人間に厭戰氣分擴溢し漸次深化の一途を辿らんとしつゝあり成行きは頗る注視されてゐる

殊に香港經濟界の打擊は甚しく英系銀行筋の洩らす所に據れば獨空軍のロンドン爆擊はロンドンを焦土と化せしめつゝあり、英本國はこれが防禦のため軍需資材の生產增加を餘儀なくされ勞働力は極度に不足し、前途の見透し全く立たず、食料品その他の諸統制は香港にも波及し獨英關係の將來は今や支那事變とその軌を一にする狀態に陷り、英人としては決して獨英戰の長期化を希望するものではない旨を述べ悲觀的見透しから厭戰的言辭を弄する向きが尠からず、しかもこの傾向は益々增大せんとしてゐる

スパイ防止法案に
ケソン大統領署名

【マニラ本社特電十八日發】ケソン大統領は四日マルキナの別邸に於てスパイ防止法案に署名した、右は米國のそれに做つたものでスパイ、破壞、第五列行爲其他國家の安全を害すると認められる行爲に對し嚴罰せんとするものである

御家庭心得帳
赤チヤンのための
牛乳の知識

これから牛乳の腐敗しやすい時期になつてきます、赤チヤンのゐる家庭ではうつかりすると大變ですから、牛乳を腐敗させない方法を知つておきたいものです、牛乳を腐敗させないためには十度以下の冷藏庫の中に入れておくことですが、かうした方法をお取りになつても大體二日間しかもたないのが普通です、冷藏庫のない家庭ではなるべく冷たい水の中につけて置くより仕方ありませんが保存期間は大體一晝夜程度で、それ以上放置しておいた場合は中味は腐敗してゐるものと思はねばなりません、いはゆる低溫度殺菌法による牛乳はかういふ風に時間的に早く腐敗しますから、一番安全な事は配達されたら直ぐお飲みになることです、腐敗した牛乳は酸味が生じ白質が分離しますので半分は水樣に澄み底には綿のやうなものが沈澱します、さうしてこんなのをうつかり飲めば忽ち下痢をします、牛乳の上にあるクリー[illegible]色をした半透明の液體があつ[illegible]クリームライン〃と呼ん[illegible]が、牛乳の良否はこのクリ[illegible]ラインの多い少いによつて見分けるのが近みちです、卽ちクリームラインの多いのは脂肪も多くビタミンB、Cも多く良質の牛乳です、現在の規定では、三・一のクリームラインといふことになつてゐますが、三・五位のものであればビタミンB、Cは多量に含まれてゐると見るべきです、牛乳は冷たいまゝ飲むべきで沸かして飲むべきではありません、何故かと云ふと沸かせば折角の低溫度牛乳を高溫度にしてビタミンを破壞してしまふからです、それから牛乳を子供にのませる時は是非細いストローを使つてゆつくり時間をかけて飲む練習をさす事が必要です、かうすると消化もよく吸收も完全に出來ます

お手製お八つ

一、馬鈴薯團子――馬鈴薯の皮をそのまゝ茹で熱い中に皮をとつて潰しておきます、別に上新粉を薯と同量位用意し、熱湯を少しづつ加へながら團子に丸められる程度にこねます、これと茹で潰した薯と混ぜ、砂糖と鹽を加へて淡味にし小さい團子とし二、三個づつ串にさしてさつと焦目のつく程度に燒き、胡麻味噌を塗つてもう一度火にあてます

一、燒團子　これから御飯の腐り易い季節なのでさうした腐りかけた御飯の利用法ですが甘味を少くしますと節米代用食として結構なものです、御飯をすり、これより一寸少なめにメリケン粉かそば粉を混ぜ、味噌を色づく程度と砂糖少々を加へ水をさして團子に出來る程度にこねます、手に粉をつけて薄く平に丸め、この中に胡麻、砂糖、味噌（胡麻を炒つてすり、砂糖と味噌を好みに加へ、湯少々さしてこねたものです）をのせて半月形に熱湯に入れて茹で、焦目のつく程度に燒きます、茹でずにフライパンに油を引いて兩面を燒いても結構です

商況（十八日）

東京銀行貸株

銘柄		同新
日銀	三二九、五	三七三、〇
正金	一九四、五	八五、〇
鮮銀	一二四、二	五七、九
臺銀	一二一、五	二七、一
勸銀	九二、六	[illegible]

東京國債前場

銘柄	寄	引
甲、五	一〇五、八五	―
一、四	一〇三、一〇	―
乾、四	一〇三、〇五	―
二十三年	九八、八〇	―

東京短期前場

銘柄	寄	引	高	安
東新	一一四五	四四	四八	四四
大新	五五五	五三	五六	五三
鐘紡	一四九一	―	九二	九一
鐘新	八五三	五三	五七	五三
帝人新	九〇一	〇四	〇九	〇〇
日曹	二五七	五八	五八	五七
日產	五四三	四二	四四	四二
滿業	五四九	五〇	五〇	四六
郵船	九三八	三九	四二	三八
同新	七八五	八六	八九	八五

東京長期前場

銘柄	寄	引	中寄	引
ラサ	三五九	六一	六二	五八
日石	六二〇	二一	二六	二〇
水產新	四五〇	五四	五四	五〇
鐘紡	五七八	八二	八二	七八
日立	六四二	四三	四七	四二
鐵管	五九九	九四	九九	九四
滿鐵	六七三		七三	七三
北炭	―	―	―	―
電工	七六八	―	―	二四
洋レ新	七六七	―	―	六九
東電	五二〇	―	二〇	―
小倉鋼	四七五	―	―	七七
麥酒新	三二六	―	―	二六
日窒	―	―	六〇	―
日魯新	―	―	―	六二
鐘紡新	一四八六	新	八六一	
片倉	二七八	沖臺拓	三八一	
帝人新	九〇八	同新	八三	
東電	五二一	滿業	五四二	
窒素	六九五	東新	一一五六	
日鐵	五三八	同新	七二七	
東拓	一一五七	同新	七一三	
郵船	九四四	同新	七九六	
商船	八六九	池貝	七六二	
石川島	六七九	城	二八五	
日立	六四八			
昭和電工	五一一九			

銘柄	寄	中寄	引
東邦炭	二七九	鋼管	六〇四
小倉鋼	四七六	同新	二四五
滿鐵	六七八	ラサ	三六二
油脂	五四五	日魯	二五六
日石	六二三	日產新	三二〇
東亞	八一〇		

東短取組喰合

東新　一四五、三八〇株

賣方四〇店　買方四五店

同喰合　一一九、一二〇株

東京長期總取組

富限　四九〇、二七〇株

中限　四八〇、四〇〇株

先限　二二九、二〇〇株

合計　一、一八九、八七〇株

大阪短期前場

銘柄	寄	引	高	安
大東	五五四	五四	五四	五四
鐘新	八四九	五三	五四	四九
鐘紡	一四八六	八九	八九	八六
東紡	一六一二	一九	一九	一二
日鐵	五四一	―	四五	四一
窒素	六九二	九二	九三	九二
日曹	二五五	―	五五	五五
東新	一一四四	四六	四七	四四
帝人	一〇一八	二四	二七	一八
同新	八九八	九〇三	〇五	九八
郵船	九三四	三九	三九・八	三四

大阪短期日步

東新　一八錢

鐘新　一四錢

大新　八錢

滿業　四〇錢

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大新	五六〇	五九
東新	一一五六	五七
鐘新	八六〇	六三
帝人	一〇二九	―
同新	―	七九
沖臺拓	三七九	―
商船	―	九〇五
郵船	九四二	四四
同新	七九一	九四
滿業	五五四	九五

銘柄	寄	中寄	引
商船	八六九	七一	六九
滿業	五五一	四九	四九
日立	六四五	四六	四四
日石	六二〇	二〇	二〇
水產新	四五〇	五一	五〇
日魯	六〇七	〇九	〇七
ラサ	三六四	―	六四
洋レ新	―	―	七二
日レ	六二〇	―	―
倉紡新	五二〇	三	三〇
郵船新	七八四	―	―
商船新	七一八	二〇	―

大阪綿布前場

限月	一節	二節
六月限	六、四三〇	六、三五〇
七月限	六、九四〇	六、七六五
八月限	七、三〇〇	七、一〇〇
九月限	七、四五〇	七、三六〇
十月限	七、五五〇	七、四九〇
十一月限	七、六三〇	七、五七〇
十二月限	七、七〇〇	七、七〇〇

橫濱生絲前場

限月	寄	引
六月限	一、六五六	一、六四九
七月限	一、六四二	一、六三一
八月限	一、六一五	一、六〇三
九月限	一、五九七	一、五九〇
十月限	一、五九一	一、五八四
十一月限	一、五九〇	一、五八五

株式社債

スチール株　五六弗八分五

アナコンダ株　二七弗四分一

工業株卅種平均　一二三弗二仙

日本公債六分半利　不申

臺電五分半利　七〇弗二分一

同　五分半利　六六弗

爲替

米英クロス　四弗〇三仙二分一

米支　五弗五五仙

米佛　二仙三二

英　[illegible]　一志二片三二分一五

英米　四弗〇二仙五〇

米　[illegible]　二三弗四七仙

米　[illegible]　一〇〇二片二分一

銀塊

倫敦現物　二三片八分三

先物　二三片八分三

紐育公定值　三四仙七五

棉花

紐育定期先限　一四仙九五

米棉現物　一四仙九六

前場同右比較　四十一錢高

邦貨換算　[illegible]

印棉同右　二四四十八錢安

白髮 赤毛染

るり羽

淑髮のときです
染毛は身嗜みです
（全國藥店にあり）

日本髮、洋髮 いづれにもピツタリ馴染む

藥用 パパヤ洗粉
藥用 パパヤ化粧水
同じ主劑による高級姉妹品（專賣特許）

見本進呈 三錢切手を入れお申込み下さい

ニキビ ソバカス シミ取り
主藥效
（肌整白色）

全國のデパート有名化粧品店・藥店等で大評判！
◉時節柄品切れの時は左の送料を加へて直接御註文下さい
二ケまで十錢
臺・樺・南二十七錢
その他は四十二錢

內地定價
アモンパパヤ 一圓・五〇錢
二號（强度） 二・〇〇
三號（別强） 二・七〇
パパヤ化粧水 一・五〇
パパヤ洗粉 〇・四〇

株式會社 杉田商店
東京市四谷區花園町
電話・四谷(35)三三二一番・三三二二番
振替・東京七八四六一番

パパイン酵素とアルモンドン應用
藥用クレーム アモンパパヤ
★專賣特許★
高雅な薰香に滿ち充ちて使用感はあくまで潤爽！夏を樂しめるバニシング

南から渡る特殊藥効の原料を主劑とする…

消化不良，食慾不振に
タカヂアスターゼ
―澱粉以外も完全消化―

タカヂアスターゼは一般局方ヂアスターゼとその組成を異にし、澱粉糖化力の著しく強大なることは勿論、麥芽、蛋白質、ペプトン、脂肪、纖維素その他諸類分解酵素等數種を含有し、食慾不振、消化不良、胃部膨滿その他胃腸機能低下より來る諸疾患に適應することを實證されてゐる。

（錠）30錠 100錠入　（末）14瓦 28瓦入　（其他大量入）

本社 東京市日本橋區室町　三共株式會社　臺北出張所 臺北市表町一丁目

三 SANKYO 共

00.U.0

NKH

齒痛にズキズキ
今治水

一滴、二滴…スツト鎭る效目で買へる重寶な家庭必備藥！
全國藥店にあり

丹頂チック

人樣の前へ出るのにあんまりバサバサの頭では！

エビオス錠

食慾…不振はB缺乏の初期症狀

日本人は一般にビタミンB缺乏に陷り易く、その原因のひとつとして『Bの少い白米食』が擧げられますが、初夏の食慾不振こそ、このB缺乏の前驅症として特に注意されねばなりません。

これを放置すると、次第に慢性に移行し、胃腸病や脚氣を惹起します。榮養分の吸收が衰へ、體力を低下して諸種の病氣に罹り易くなります。

食慾だけはいつも確保するやう、B複合體の天然の最高給源エビオス錠が賞用される所以です。

製造元 東京・大阪 大日本麥酒株式會社
田邊商店
三〇〇錠　一〇〇〇錠

15 FB 1194

鈍痛性頭痛
頭重・眩暈を伴ふ
心身過勞・倦怠時に
ハセロスール

頭痛の原因をなす腦血管に作用して病的の緊張と痙攣を緩げ腦血流を圓滑ならしめると共に腦神經の變調をも是正するを以て頭痛症狀を根元的に治癒輕快せしむ

劇烈なる頭痛發作を速に鎭痛緩和せしめると共に殊に心身過勞、倦怠時に持續する鈍痛性頭痛の苦痛を除き頭重、眩暈、嘔吐嘔氣の不快をも著しく輕快せしめる

鎭痛作用の速かなると共に焦躁時の不安焦慮感をも鎭靜せしめ而も鎭痛鎭靜後に何等の不快感も認められぬ

[illegible]錠 [illegible]　一〇〇錠 [illegible]　（外地區を除く）

製造發賣元 鹽野義商店
大阪市東區道修町
臺北市京町

SH―214

曉の町（196）

武田麟太郎作
林唯一畫

流れ（二）

きて、封書ハガキを開けたものの、誰に手紙を書かうと云ふあてがあるではなかつた。かねての決心にこれを契機として、何かこ一つのきまりをつけたかつたのだ。自分の想ひをのべるとすれば、運沢か山崎と云ふ若ものに書き送りたい。東京の南千住の空が懸しいからには、黒木先生のお嬢さんにも出したかつた。

しかし、少し考へた後に、おきんは仙臺の何々座にゐる一行に、次の興行地はどこか、そのあとを追ひかけて行きたい、と郵便局の先の惡くなつたペンで記すのであつた。

それを投函して了ふと、おきんは、わけもなくがつかりした。身體から力の拔けて了つた感じである。

――これでおしまひだ。

何がおしまひなのか、はつきりしてはゐないが、そんな念ひが水のやうに胸を浸して來た。寂しかつた。

申しわけみたいに、少し買ひ物をしてから、栗林の家へ戻つた。

彼は店へ出てゐたので、顔を合せないのが、却つて氣が樂であつた。

――どのやうに、あの人に云へばいいか。

それも惱みの種であつたが、取敢ず、自分の手廻りの品を整理しておかうと思ひ立つた。もとより別にそれほどの持ち物があるわけではない。簞笥にそれがすんで了ふのがもの足りないので、彼女に似合はずのろのろとトランクに衣類などをつめ込んでゐた。

夕方近く、栗林は住居の方へ引きあげて來た。お湯へ入つてくつろぐと、夕飯の時刻になつた。嫁として東京へ旅立つた信子のことなぞが、食膳の話題にのぼつたが、彼はおきんの様子に不審を抱いたやうに、

「――顔色が冴えないが……」

と、云ひ出した。

彼女は、はつと胸をつかれて、そんなことはあるはずはございませんと云ふ風に、靜かに微笑んでみせた。

「――普通の身體ぢやないんだから、……」

氣をつけなさいと云ふ彼の氣持はうれしかつた。

さうまで氣づかつてくれる人を置いて行くと考へれば、そのすまなさに泣きたくもなつて來る。

――云つて了はうか、云はないで行かうか。

迷へばきりがなかつた。

その夜は、たうとう何も云へずに終つて了つた。しかし、栗林は釋けやらぬものを殘した面持であつた。

仙臺からの返信は二日經つて來た。東北本線に沿つて北へ北へと旅をつづける豫定で、何日にどこの何座、また何日はここの何劇場……ひとへにお待ち[illegible]も早くお出で下されたくと云ふ文字を讀みつつ、彼女はにつこりと笑を泛した。

――やはり、自分の行くところは、そこよりない。

打明ければ、栗林は極力引きとめるだらう。とすれば、胸においては忍びないが、無斷で出かけるより仕方がない。

その機會をうかがつてゐたが、栗林も誰が知らせると云ふのか、

「――二三日、一しよに鹽田溫泉へ行かう」

と、誘つたのだ。

家庭園芸暦 ⑦

老佐誠

六月の果樹園

本月になると果物も段々とれて來る樣になつて種類も增えて樂しみになつて來ます、殊に內地の初秋の果物がすでに今頃臺灣ではとれます、尤も品質は比べものにならぬ程惡いですが、兎に角非常に早採れがするわけです

全島ではーレモン、果物時計、李、桃、ペパヤ、バナナ、

北部地方ーバレンシヤ、グレープフルート、

南部地方ーサポヂラ、蓮霧、大實果物時計、無花果、葡萄、アボカード、茘枝、マンゴウ、豌豆、文旦等である

管理として

柑橘園―

病蟲害防除―瘡痂病、潰瘍病豫防のため初期に四四式ボルドー液撒布 カメムシ驅除のため時にレモン園はデリス劑散布、豫防としてレモン、グレープフルートに袋掛を行ひ、天牛捕殺―主幹に來る成蟲を捕殺又喰害する幼蟲を發見驅殺

追肥―レモン其他追肥を施します

除草―雜草發生期なので除草に手を盡し、之を敷草とすると乾燥を防げます

蟻驅殺竹筒誘殺―直接間接に害をする蟻を誘引するために、直徑六糎位の竹筒を三節位に切り、上二節をうち拔いて、幹に吊るします 蟻が竹筒內に巣喰つたらとりはづして、火に焙つて燒殺し、竹筒は反復使用します

支柱建―暴風期に段々近付くので支柱を立てて準備をします

蕃石榴、無花果、茘枝の天牛も盛々出廻るので驅除に力めませう

バナナの支柱建―先月述べた要領で支柱を建てて、倒伏を防ぎ、果[illegible]の奇形化するのを防ぐ必要があります

中年の方のお化粧

桃色系統で明るく爽かに

時局柄華麗や華美は勿論論外として排すべきですが婦人は何時、如何なる場合でも身嗜みは必要と思はれます。

特に中年及び中年過ぎの婦人はどんなお方でも皮膚そのものが憔悴して參りますから、お化粧で補つてゆかねばならないのです。殊が、お化粧を致す場合、化粧料の色調の選擇に當つて、お若い方はピンク系統、中年以後は暗色の系統といふのが一般的觀念になつてゐる樣です

これは大きな間違ひだと存じます お若い方こそ何の色を用ひても結構ですが、中年の方が暗色ですとお化粧の效果が薄いのです、それよりも薄肌色か、淺肌色の水白粉を薄くおつけになり、頰紅は桃色を極く薄くあしらひ、ルビー色の口紅を薄くおつけになつた方がずつと效果的です。この場合中年の方は必ず薄くあまり目立たぬ樣に注意する事で特に頰紅は濃いのは野暮くさく、中年の方は目の近くの方に薄くぼかす程度が好ましいのです。それにお髪も中年の方は周圍をふつくらと結ひ上げて、皮膚のたるんだのを補ふ心持ちが大切で、お召物は色の地味で上品なものを選ばれる方が落ち付いて奧床しい人柄に見せるものです、華美な色合や薄色のものより却つて地味のものや黑つぽいものの方がお若く、上品に見せるものですからこれも誤謬のないやうに御注意なさい（クレオ美容院小柳浪子）

臺灣と著作權法

草薙晋

文學藝術美術等の精神的創造の勞作所産の保護に關する著作權法は、一面斯る思想的財産の保護と他面斯る保護に對する公共の福利との調和の規律を目的とするものであつて、現代文化の尖端を表象する法制として種々なる意味に於て、極めて重要性を具有するものである。我が著作權法は明治三十二年の制定以來昭和十五年一月迄に常に文化の急速な進展に推進されつつ、前後四回の部分的改正を經て今日に及んでゐる。同法は日本內地のみならず臺灣にも施行されてゐるが（明治三二年法律第三〇一號大正一〇年法律第三號）、未だに日本內地の爲めの昭和六年內務省令第一八號著作權法施行規則の如き同法を現實の場合に適用するに必要なる細則が發令されてゐない爲めに、同法が臺灣に施行されてゐるとは云ふものの、實際の運用に於てはそれは半ば死法にも等しいものである。現行の著作權法と雖も固より完璧のものではないが、その無きに勝るや万々である。同法の前後四回の部分的改正とても、其の多くは主として法律の不備故に屢々思はざる苦杯を嘗めさせられた著述家、學者、出版業者等の悲壯の努力に刺戟され、且つは殆んど總ての紛爭每に現狀に副はざる法律故に、事案の好意ある解決實現に異常の苦惱を餘儀なくされて來た實務家の翹望に促がされて、然も常に泥繩式に行はれたものである。內地の出版業者等の中には、臺灣の法制を曲解して同島の著作者は著作權を有せずとまで揚言して憚らぬものすらある。紛爭が起つてからでは時の既に遲きを嘆ぜねばなるまい。同法の部分的改正の經過はそれを如實に物語つてゐる。私は一には臺灣文化の成長發展の爲めに、又二には裁判に携はる實務家として斯界に關さるることあるべき紛爭の豫防と、斯る紛爭の妥當なる解決を期待し得むが爲めに、當局が可及的速かに同法の現實的適用に對する法的措置[illegible]ぜられむことを切望して止まぬ――高等法院覆審部判官、文協參與――

第二世の文學（下）

新垣宏一

臺灣の一番は臺灣の子で！と思ふ。かつては此第二世の親達も或は臺灣に一もうけの心算で出稼ぎに來たのであつたかも知れない。しかし今や第二世の子は、その親達の思想を批判してゐる。臺灣から稼いで歸る必要はないのである。我々はこの臺灣にものを創り出すべきであり、それを育ててゆくべきだと考へるのである。學校の教育も、ホームシック教師の妙な感傷的な內地の年中行事のお話によるよりも、第二世教師からこの臺灣を鄉土として根の下りた話を聞いた方がいいのである。さうして、この土地で「キンチヨ」の話を聞き「カムチヤ」を聞いた方がよいのである。又、國語の教師にしても先づ臺灣語を深く研究して本島人の生活を理解しておくべきである。國語を教へるとき、本島人の使ふ國語にあやまりがあれば、それがやはりしらずに臺灣語の國語譯を用ひてゐるのだとすぐ氣がつくこともあるのである。それを內地から來た國語の教師はこの祕密に氣づかず、自分の少しばかり嚙じつた國語學に對する知識を過信する餘りにどうも本島人の使ふ國語のあやまりはその民族根性から由來するに非ずや、故にその根性をたたき直し、語感を修得せしめる要あり等と考へてゐることなど滑稽な事もあるのである。

又、文學にしてもさうである。いつまでも異國趣味なものはつまらない。勿論臺灣をエキゾチックな眼で見るのも一向珍らしくなければ、それかと言つて、やたらに植民地內地人の生活報告といふやうな妙に臺灣を生の世界のやうに描くのもそろ〳〵鼻について來た。もつと〳〵臺灣に根の下りた、臺灣の土や草に寢そべつて臭をくんくんならしてその[illegible]香をなつかしんでゐるやうな文學が出てもよいと思ふ。しかし、その文學を一體誰が生み出すべきだらうか。勿論、第二世でなければなるまい。第二世は頭が惡くてそれが出來ないのか、ぼんやりしてしまつたのか。だがそこで第二世は又、思ふ、何だかだまされてゐたぞ―渡り者めに―あれらが臺灣の姿を見てゐる眼は少し臺灣の暑さに參つてゐたんぢやないかな。一つおれ達は一つこの臺灣で生れた自分の眼で何のケレンもないまでに[illegible]してたまらなくなつかしい臺灣を認めてみようと。

―筆者は作家、臺灣二高女教諭

漢詩　魏清德選

山館　五十嵐海洲

山館客來稀。歸翠如雨注。何人共此情。卷簾相與話。

江畔晚眺

江畔茅亭留晚照。竹邊移榻試新茶。漁翁釣罷挑魚去。明月相隨欲返家。

過淡文湖　邢茂松

鷗鷺依海水灣。野塘高低路有無。一片斜陽林外影。舟車已過淡文湖。

香山

人家錯落雜漁村。三姉橋前夕照明。掛帆片帆天外去。海風不斷浪濤聲。

本社主催　日本棋院　十人拔大碁戰

【第一局の二】

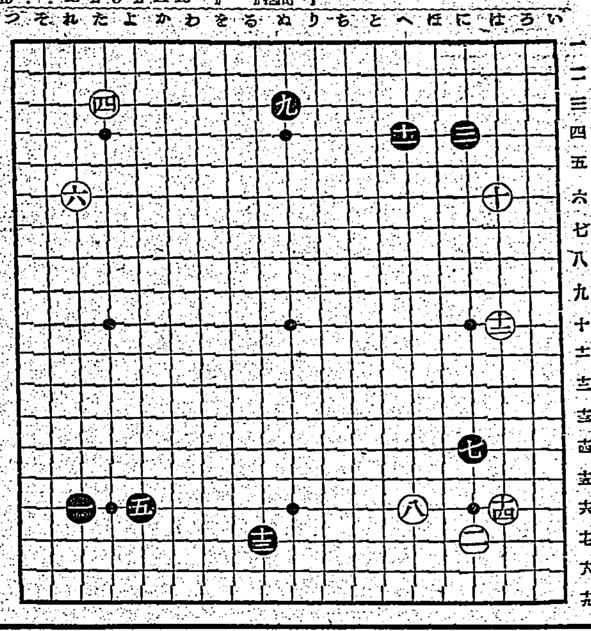
先番　六段　藤澤庫之助（二十三日込出し）

相先　五段　福田正義

持時間　各十時間　一分以內切捨

時間　黑　白

○六　れ六　16
●七　に三　14
○八　へ十二　2
●九　ぬ三　5
○十　は六　2
●十一　へ四　13
○十二　は十…
●十三　る十…
○十四　は十六　19


つ そ れ た よ か わ を る ぬ り ち と へ ほ に は ろ い
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九
四
九
十三
三
六
十
十一
七
一
五
八
十四
十二
二

堅實無比の構へ

評解　七段　岩本薫

【解說】黑九のヒラキも好點ではあるが、十二の方へ開いてゐるのも、七と三との白石に協力する意味に於て相當な趣向であらう

◇白十四がかなり堅い手だ、云はば堅實に過ぎはしないか、この手では上邊を四、六の石から「わノ三」乃至「をノ三」に開いてゐたい處である。もつとも藤澤氏の策戰としては、十四のコスミによつて黑七の石を挾擊しようといふのであるから、敢てこれに干渉するわけではない、しかし此の十四をもつてをノ三に開いて置き、その時直ちには來ないにしても、黑から右下隅を「はノ十七」とツケて來れば、白は參考圖の如く、ニとハネ込み、黑三と切れば、白四以下八までと追ひ、黑九のとき白十とツナイでゐて一向に差支へないから、此趣向でゆく方が寧ろ良かつたやうだ

×　×

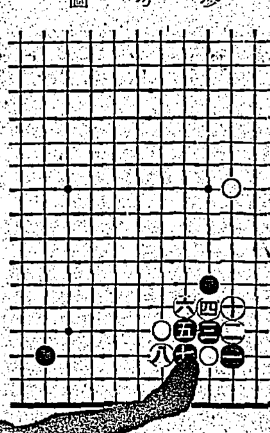
（觀戰記）福田五段は溫厚重厚な紳士として棋院でも知られて居りまたその人格者であるところが、大倉男の推輓によつてドイツに使することになつたのであるが、藤澤君また剛健質實にして敢闘精神に富むところ、鰹はずみな靑年棋士も少くない中にあつて斷然他を拔いてゐるものがある。さういふ意味から觀ても此對局は實に觀ごたへのある一戰だ

互ひに負けられぬ初顏合せだけに、立上りから双方隨分時間をつかつて居り、福田五段は前回黑三の手に早くも八分の考慮を費しけふの處でも六の手に十四分、十一の一間トビに十三分も考へてゐるところが面白い

藤澤六段また相當な長考で、偶然乍ら双方とも四一分を費してゐる

藤澤六段の布石に非常な手堅さが見受けられるのは二目半といふコミを幾分たよりにしてゐるのではあるまいか

參考圖



御家庭心得帖

蟻の防ぎ方

雨がつづくと蟻が家の中に上つて來ます、お菓子や砂糖などにこぼすと恐しくのぼつてきて砂糖壺の中まで侵入してきます、この鋭敏な蟻はまた嫌ひなものもよくかぎわけます、それ故アリを防ぐには蟻の嫌ふ石鹼を利用して蟻ののぼつて來る道になるお座敷の柱と疊との間、敷居などを石けん水をつけて絞つた雜巾で拭いておくと[illegible]つて一匹も來なくなります

新刊紹介

◆總統ヒトラア（黑田禮二著）苦難と戰ひ拔いてナチス黨を勃興せしめたヒトラア總統の半生の所傳に事蹟を配し、政權掌握後の獨逸再建、ライン進駐、日獨伊防共協定、今次第二世界大戰に至るまでの業績の全貌を描いたもの（四六判紙裝三二八頁一・五〇、東京市牛込區矢來町新潮社）

指導將棋に土居、花田登場

廿四棋士の勝繼戰

本社特選の熱戰譜あすから連載

本社では、二ケ年に亘んとする白熱戰を演じ、愛棋家の絕讚を博した東西對抗戰に引續き、明日からは左記の如く殆ど大成會高段棋士總動員の下に、二十四棋士勝繼戰を華々しく開始することになりました、更に、本社獨占名人指導將棋は、今回新に棋界の元老土居花田兩八段を加へ、錦上更に花を添へる事になりました、兩八段の大顏合せは、十數年來のことで、それで高段勝繼戰と共に切に御期待を乞ふ次第であります

勝繼戰　―四段四人、五、六、七段十五人、八段五人計二十四人を以て勝繼戰を行ひ、全局を通する二勝以上の者は最終勝局者の次に再出場することを得、最優秀者は全勝の勝率を以て決定す、但し勝率同一のものを生じたる場合は、決勝戰を行はしめて最後の優勝者を決定し、優勝者には、一回の名人對局權と金一封を贈りその名譽を表彰する。抽籤による對局順位左の如し

1 飯塚	六段	2 塚田	八段
3 松下	六段	4 金子	八段
5 荒卷	五段	6 山本	七段
7 和田	四段	8 大和久	五段
9 渡邊	七段	10 加藤堅	五段
11 長谷川	五段	12 梶	七段
13 建部	七段	14 加藤治	六段
15 萩原	八段	16 平野	六段
17 小泉	七段	18 齋藤	八段
19 宮松	七段	20 松田	四段
21 川市	五段	22 楣爪	四段
23 坂口	八段	24 北楯	四段

名人及八段指導將棋　三段以下初段迄の各段士より優秀成績者四名を選拔、名人―一局、八段―二局（土居、花田各一局宛）指導將棋を對局す、八段指導將棋において八段勝ちたる場合は同八段に再度の指導將棋對局の權利を與ふ

今晚の映畫

■臺劇　正午上映
1 春の旋風　午後七時三〇分
2 日本ニユース　戰車C517　八時[illegible]分
3 十日間の人生　八時[illegible]分

■芳乃館　正午上映
1 花婿五千石　午後七時三〇分
2 短篇　日本・海外ニユース　八時[illegible]分
3 閨の花嫁　八時[illegible]分

■新世界館　正午上映
1 鼻唄三羽烏　午後七時三〇分
2 日活映畫　突擊はこれからだ　八時[illegible]分
3 愛染吹雪　八時[illegible]分
4 日本ニユース　勤王恩讐峠　九時[illegible]分

■國際館　正午上映
1 日本ニユース　午後七時三〇分
2 ニユース映畫　[illegible]のあと　[illegible]
3 女性新裝　八時[illegible]分

■第二世界館　正午上映
1 高瀨舟　午後七時三〇分
2 [illegible]　八時[illegible]分
3 新妻問答　八時[illegible]分

■大世界館　正午上映
1 日本ニユース　午後七時三〇分
2 山小屋の一夜　七時[illegible]分
3 幻の馬車　八時[illegible]分

東寶・吉本協同作品

エンタツ・アチャコの

人生は六十から

演出　齋藤寅次郎

今や世を擧げて科學振興時代！お馴染トリオも科學に一役 東寶映畫スター 月田一郎・立花潤子・高瀨のオッサンと★多彩キャストで大奮闘！喜劇の神樣齋藤寅次郎演出の凄まじい哄笑の一大旋風作・果して何が發明!!

御注目！御注目！

原作　志村敏夫　山名義郎

「高度國防一億協力」

こんな氣むづかしいかたがたでも思はずにやりとして了ふと云ふうれしい映畫

19日封切

魔獸タイガー

熱林地に咆哮する凄愴！百獸の大跳躍

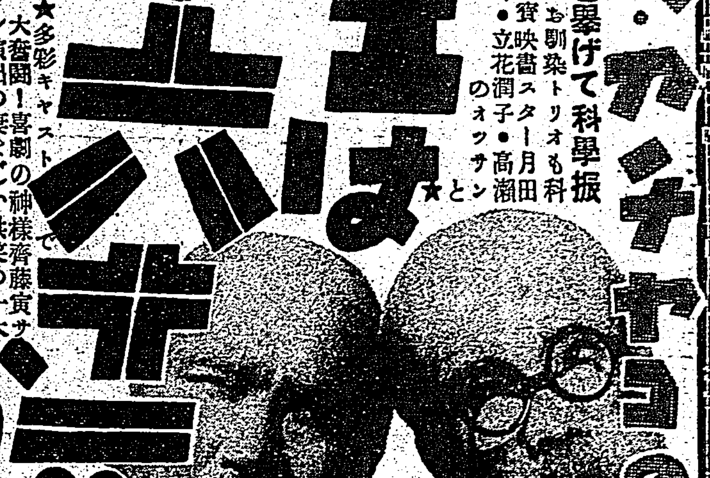
クライド・E・エリオット決死的製作

★防疫陣に働く人々★　東寶文化映畫

東寶直營　國際館

料金　上一圓・下七〇錢（稅共）　電話二二五〇番

Devil Tiger



何時も元氣で
ハリキレ頑張れ
誰にも負けずに
國策協力！

純良白葡萄酒

白玉ホワイトワイン

製造・販賣元　江井ケ嶋酒造株式會社

Ⓚ

まぼろし城

謎は謎を生む怪奇　波瀾万丈の興趣！

全篇戰慄と興奮に包む怪奇映畫の不氣味なる出現

原健作　橘公子　香住佐代子　共演

河部五郎　志村喬　香川良介　尾上華文　他オールスター

第一篇・飛彈の渦潮
第二篇・死の旋風
第三篇・木曾の凱歌

全通し封切大會

重疊たる山嶽のふところ深く展開する善惡卍巴と入亂れるスリルと感動を呼ぶ波瀾萬丈の興趣篇！

階下五〇錢　階上八〇錢（稅共）

十九日より五日間

大世界　冷房完備

全島松竹系巡次封切

暖流の五大スタアが描く愛情心理の連續！

花は僞らず

（都新聞連載）

若く美しき者の清き戀の日の二つの流れ

佐分利信・高峰三枝子　水戸光子・大德寺伸　槇芙佐子・齋藤達雄

近代的スマートさを盛つた靑春映畫の一[illegible]！

原作　藤澤桓夫　脚色　平山清郎　監督　大庭秀雄

特別上映　[illegible]新生

メンバー　川崎弘子　高峰三枝子　夏川大二郎　高倉彰

スタッフ　齋藤良輔　猪俣勝人　共同脚本　佐々木啓祐　監督

鬪つて來た母を繞つて純情の姉妹が描く靑春と母の問題！（大船作品）

十九日大公開

松竹直營　臺劇　稅共　八〇錢　一圓二〇

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

日章　TRADE MARK　NISSHO　複寫紙

御歡談御豫定越ゆ
崇高感激の御會見
日支國交　未曾有の御盛儀

【東京發同盟】畏くも天皇、皇后兩陛下には十八日中華民國元首汪國民政府主席閣下と親しく御會見、御會食のことあり、ここに日支國交上初の御盛儀が執り行はれたが兩陛下よりは汪主席閣下の來訪を歡ばせ給ふ御懇ろなる御言葉があり汪主席よりは我が皇室の御好意を感謝し奉る旨の心からなる答禮の言葉を言上、此日未曾有の御盛儀を眼のあたり拜した側近者一同は　天皇の御輝きと汪主席の英邁なる資性の閃きに接し御儀の崇高にして威儀深く御和しき有樣に感激只恐懼し奉るのであつたこの朝汪主席は離宮のベランダで一人靜かに朝食を濟まし暫し沈思默考して心靜かに宮中に參入の時を待つた、午前十一時四十分宮城に參入すると御車寄階上には畏くも天皇陛下親しく御出迎へあらせられたので汪主席は只感激の裡に御握手に御應へ申上げた

陛下には汪主席閣下と御肩を並べさせられて御懇ろに御誘引皇后陛下には鳳凰ノ間入口まで御出迎へ遊ばされ續いて鳳凰ノ間で公式御會見が執行はせられた、畏くも天皇陛下には「閣下が遠々來訪されて御會ひ出來たことは誠に悦しく思ふ」旨の御言葉あらせられ汪主席は恐懼して「國民政府成立のために日本から寄せられた絶大なる御援助を感謝し尚今後とも一層の御支援を御願ひ申上げます」との旨答禮を言上斯くて兩陛下　汪主席の御歡談は御豫定よりも十數分も長く二十分以上に及ばせられて[illegible]午後零時十分千鳥ノ間に入らせられ　皇族方を始め[illegible]の御晝餐に[illegible]御和やかにも御和樂の御會食に入らせられ[illegible]御終始親しく御歡談の裡に御宴は一時間に亙らせられた御由にて畏くも陛下には玉座に[illegible]汪主席閣下のためにシャンペンの杯を擧げさせ給ひ汪主席又恐懼の裡に盃を擧げて感泣を受け皇后陛下　皇族方にも夫々盃を擧げさせられ陪食一同もこれに倣ひ御宴はいと御和やかに終へさせられた、斯くて汪主席は御厚意の有難さに恐懼感激して御暇を言上離宮に歸還したのであつたが三笠宮殿下には午後一時五十五分御差遣により御答訪あらせられ御沙汰により御答訪の旨を傳へさせられ更に「東亞和平のために主席閣下が努力してをられるを喜びます、陛下は今後も十分健康にも氣をつけて東亞の和平に盡されるやうに」との旨の御言葉に次で種々御懇談遊ばされ汪主席は愈々感激申上げた、尚この日汪主席は

天皇陛下に屏風を
皇后陛下に見事な花瓶を獻進
皇太后陛下にも貴重な美術品を獻進申上げたが
三陛下からも夫々御贈品を御贈らせ遊ばされた

有難き御言葉に感激
東亞の新建設に盡瘁
汪院長談話を發表

【東京發同盟】天皇、皇后兩陛下との御會見を終へた汪主席は十八日午後一時二十分赤坂離宮に歸邸、三笠宮殿下の御答訪をうけて同四時宮城から歸布の中華民國大使館に歸邸したが、汪主席は同五時今回の日本訪問につき、日華兩文をもつて左の如き「汪院長談話」を發表

汪院長發表談

今回私が貴國を訪問致しましたのはわが國を支援[illegible]

天皇陛下の有難き御激勵の御言葉に對し衷心より感激の至りを吐露するとともに大東亞共榮圏における日華兩國の緊密強化を[illegible]相携へて東亞永遠の平和確立[illegible]すべき旨を明かにした

[illegible]せらるる貴國の御好意に對し感謝の意を表すると共に兩國間において協力すべき各種の根本問題につき貴國政府當局と懇談せんがためであります、本日中華民國國民政府主席として天皇、皇后兩陛下に謁し親しくわが國民政府及び全國民の深甚なる感謝の忱を献げるを得ましたことは誠に光榮の至りであります、その際天皇陛下にはわが國及び東亞の前途を御軫念あらせられ有難き御激勵の御言葉を賜はり只管感激致して居る次第であります、明日よりは貴國政府當局と懇談し十分に意見を交換すると共に貴國國民に向つて衷情を披瀝したいと存じますが今やわが國においても堅しく堅き決意の下に近衛總理大臣の先年聲明されました善隣友好、共同防共及び經濟提携の三原則のために一致せる努力を拂ひ昨年締結されました中日間基本條約及び中日滿三國共同宣言を完全に實現せしめもつて全面和平を招來し且つ東亞新秩序建設のためその負ふべき責任を竭して東亞永遠の和平を確立し進んで世界の和平に貢獻せんとしつつあるものなる事は私の確信して疑はざる所であります、神戸上陸以來貴國より盛んなる歡迎をうけつつありますが　皇室より賜はりたる御厚遇と國民より示されたる熱誠とは私の一生を通じて忘れ得ざる感激であります、謹んで深甚なる謝意を述ぶる次第であります

御歡待に恐懼
汪主席離宮發大使館へ

【東京發同盟】皇室の賓客として晴れて宮中に參入
天皇、皇后兩陛下に御會見の榮に浴した汪主席は宮中から離宮の[illegible]後午後三時離宮の御茶の會に臨み午後四時賓客としての御歡待に恐懼しつつ離宮發麻布狸穴の大使館に入つた

日本號

今大阪市七萬隣組の常會で話題に上つてゐる消火彈
地方代理店募集！カタログ進呈(七拾萬個配給濟)
合資會社 日本消火器製作所
大阪市東區平野町二ノ三六・電話北濱三九三四番

國際電話　芳澤使節と一問一答
日蘭關係の打開は現在の儘では心配

【東京發同盟】日、蘭印會商打切りの十八日午後一時四十分本社はバタヴィア駐在の芳澤使節と國際電話を通じ直接同使節と左の如き一問一答を行つた

本社　閣下御健康は如何ですか

芳澤　有難う、御蔭で至つて元氣です、交渉の結果は御承知の様に遺憾ながら昨夕の總督との會見で一先づ打切りとなりました

本社　今後の日蘭印通商關係はどうなりませうか

芳澤　共同コムミユニケにある通り通常の通商關係が持續されるものと期待します、オランダ政府もこの點をよく諒解してゐます

本社　今度の會商を通じての閣下の御感想をお話し下さい

芳澤　今度の交渉打切りは自分は努力の足らなかつた事に國民に對して濟まなく非常に遺憾に思つてゐます、蘭印に來る迄は蘭印に對する知識はなかつたけれどもこちらへ來て半年居つて見て色々の知識を得て考へさせられました現地に來て直接交渉に當つて見ると日本では考へてゐなかつた色々な事があるのです

本社　將來の日、蘭關係はどうでせう

芳澤　交渉は打切となつたけれども日本としてはこれから本當に日蘭關係の調整につき根本的に考へなければならぬものが多々あると思ふのです

本社　日、蘭關係は近い將來打開の見込みがありさうですか

芳澤　この儘では色々心配する材料があると思ひます、殊に今日歐洲大戰の最中でオランダと日本の立場は根本的に違ふわけですから

本社　どうも色々有難うございました、お歸りをお待ちしてゐます

會商決裂に導いた
蘭印存立性の矛盾
帝國の誠意遂に徹らず

【バタヴイア十八日發同盟】日蘭會商は芳澤代表のバタヴイア着任と共に第二段階に入つたが、その後約半歳、小林使節による石油輸入交渉を除き日蘭合作に關する貿易その他一般經濟交渉は全て芳澤代表によつて進められて來た、そして現在では蘭印の對日輸出量、蘭印に於ける日本の企業經營の[illegible]の諸點に關する一切の交渉は折衝を終了し、日蘭雙方の立場[illegible]に蘭印側が自國産物資を敵性國へ[illegible]を強度に統制せんとする意向も明瞭となつた、現在に於ける會商の經過は主として蘭國の政治的立場によるものであるが日本側が六月六日の蘭印囘答に滿足し得ない理由は勿論である、英國と同盟しその支援の下にドイツを打倒し祖國回復を期待しつつあるオランダ政府は三國同盟成立以來、日本蘭印關係を調整せんとする工作に於て重大な矛盾に逢着したのであつた

[illegible]

數量減少の自由
蘭印一方的主張
石井第三部長談發表

【東京發】情報局石井第三部長談　帝國政府は既に昭和十四年十一月日蘭印經濟交渉開始方オランダ政府に提議しその原則的同意を取付けたる上取敢へず我方提案要綱を内示すると共に具體的交渉開始方につき東京、ヘーグ及びバタヴイアに於て數次オランダ側と折衝を逐げたのである、昭和十五年五月歐洲戰爭はオランダ本國に波及し蘭印も從つてその影響を蒙るに至り東亞新秩序建設に邁進する帝國としても無關心たり得ない情勢を展開したので、帝國政府はオランダ政府に對し日蘭印間經濟協力關係確立に關する交渉の至急開始を要求した

[illegible]

海鷲盧江を急襲

【〇〇基地十八日發同盟】中支艦隊報道部發表　海軍航空部隊は十八日早朝盧江(安慶北方九十粁)を急襲敵第五百二十七團本部及び兵營に猛爆を加へ兵營は數ケ所より猛烈な火災を發したり、われに損害なし

具體的建設論展開
中央協力會議第三日

翼贊運動强力展開
國體明徵事項　第一委員會

【東京發同盟】第一委員會(國體觀念の徹底、大政翼贊運動の强化興亞國民運動の展開に關する事項、委員長吉田茂)は午前九時五分開會

[illegible]

青壯年團組織の方針確立を期す
國民組織事項　第二委員會

【東京發同盟】第二委員會(國民組織に關する事項、委員長大藏公望男)は午前九時五分開會

[illegible]

町村の執行機關
强化擴大案採擇
行政機構刷新　第三委員會

【東京發同盟】中央協力會議第三委員會(行政機構の刷新强化に關する事項、委員長松井春生氏)は午前九時八分開會

[illegible]

芳澤使節語る

【バタヴイア十七日發同盟】芳澤使節は十七日午後チャルダ總督との會談終了後宿舍に於いて記者團に對して總督との會見要旨を次の如く語つた

[illegible]

皇民奉公會
運營懇談
操觚者と座談會

皇民奉公會では十八日午後四時より鐵道ホテルに臺北市内操觚者を招き本部より山本事務總長以下大澤、林部長、森田、小澤、立川課長、近く下部組織を整備して愈々具體的發足を見るべき同會今後の運營について主要文々有意義な意見の交換が行はれ午後七時過ぎ散會した

人事

[illegible]

黄金印　蚊やり液
專賣特許　芳香性
安眠は能率の礎
僅か數滴で、芳香を發し害虫を驅除殲滅す。
○見本一個五十錢左記へ御照會下さい(郵券可)
○販賣特約店御希望
興亞化學產業株式會社
本社　東京市麴町區平河町二ノ六
工場　山梨縣大月町
振替東京一六五四九〇番
電九段二〇二九・三八〇・三一二三

山本實彦著
蘇聯見聞
巨眼に照射した謎の隣邦の實相、熱と詩の紀行
(内容目次)
新刊

ムツソリーニ全集
愛國の血と白熱の精神が書いた行動の原理!!
B6判一冊約三百五十頁
內外、申込金不要
一冊二圓　〒十四錢
內容見本進呈
第一回配本(目下配本中)世界新秩序への胎動
次回配本　わが自叙傳
全十卷
豫約募集
發行所　改造社
東京市芝區新橋七丁目
振替東京八四〇二番

F・ルンドバーグ著
和田克己譯
アメリカを支配する六十家
新刊

特製メヌマポマード
MP.89
特製ポマードは植物性の中でも最良質の油脂に依つて精製されてゐますから、頭髮の保健衞生に最適の新整髮料なのであります
本舖

昭和十六年版　愈々發賣
東洋經濟　經濟年鑑
東洋經濟編　昭和十六年版

最新刊
生命保險會社の批判
內容説明
高度國防と生保事業…
生命保險の仕組み…
生保會社の見分け方…
各生保會社成績(收錄社其他)

鈴木安藏著
日本政治の規準
【最新刊】

深谷伊三郎著
保險外務讀本

安田德太郎著
化學療法の啓蒙

目錄進呈
東京日本橋本石町三ノ二
振替東京六五一八番
東洋經濟新報社

社說

日蘭印交渉遂に不調に終る

東亞の爲惜しむ蘭印の認識缺如

一

バタビヤに於ける國民參議會議なるものに於て、蘭印のチャルダ總督は會議續行中であつた日蘭會商に對する蘭印側の肚裏を曝け出し、帝國の目標とするところの大東亞共榮圈を拒否することを明かにするとともに十七日の芳澤、チャルダ會談は遂に決裂、芳澤使節は豫定と違り二十七日の日昌丸で引揚げることになつた。而してこのことは蘭印が大東亞に於ける日本帝國の立場に對して全く認識を缺如してゐることを意味するに外ならないのであり、事のここに至つた理由は一つに敗殘の身をロンドンに寄せてゐる半身不隨のオランダ政府の言に聽するのであつて忌憚なく言へば[illegible]の如き小林一三氏が行つても、粘り強い事に於て第一と目せられる芳澤謙吉氏が行つても、其の樽俎折衝の結果たるや前以て豫察ができるほどのことで、之が決裂したからと言つて使ひした人の頭腦や手腕を云々すべきではないと思ふのである。

二

オランダといふ國柄はその本國は歐洲列强の間に介在して國防力の極めて弱いものであり、また其の搾取目標たる植民地の蘭印も東亞に位置して其の威力を張るには餘りにも弱い國防力しか持つてゐない。そこで其の保身の道として先づイギリスの資本を招致して、ユニオン・ジャックの旗に隱れて自らを擁護するといふ國是を樹てた、其の經過はイギリスと蘭印との錯綜せる經濟政策的沿革に明らかに示されてゐる。偶々第二次世界戰爭が起りイギリス側に敗退の色濃厚となるに及んでは所謂牛を馬に乘り換へてアメリカ依存主義に轉換をして、蘭印の持つ諸々の資源を多分にアメリカに提供して甘心を買ふの態度を取り出してゐる。從つてイザ鎌倉といふ場合には英プラス米の東洋艦隊がシンガポールを基地として蘭印一帶を防衞してくれるだらうと、それをのみ恃んで英米の言はんとする處を其の通りに言つてゐるのである。即ちチャルダ蘭印總督はかう言つてゐる、曰く〃日本は三國同盟に依て敵性國家と結ばれてゐる、この同盟の勝利はオランダに取つて有害であるから蘭印を大東亞共榮圈に加へんとする如何なる考へをも拒絶する〃云々はいまの民主國群の言ひ草そつくり其の儘である。日本の新秩序建設の目標に對していささかの認識も理解も持ち合せてゐないのみか、全く敵性國家の見解であり行動であることは申す迄も無いのである。

三

これが即ち蘭印が其の環境に適應して自らを護つて行くに不可缺の態度なりと誤認しての彼女の結論であり本音であるのである、同時に赤スタンゲンボルグ・チャルダ蘭印總督の偽らざる本音でもあると思ふ。彼は北歐の貴族出でベルギー公使から駐米大使に轉じ、親米後主義のコライン首相の推輓に依りデ・ヨング氏の後を襲うて昭和十一年に現地位に就き本年五月を以て更に重任となつたものである。其の上に夫人もアメリカ人であるなど頭から足のつま先迄アメリカ化してゐると同時に、ついぞ一度も日本に來たこともなく日本の認識などといふことは些かも持ち合せて居ない人物である、盲人蛇に恐ぢないといふ如き態度で陰忍協商的態度に出てゐる日本に對して、極めて明瞭にノーを言ひ切るところ素より當然とすべきで、經濟相ファン・モーク氏、司法相エント・ホーフエン氏並びに通商局長ファン・ホーグストラーテン氏などが、多少知日家であつても、チャルダ總督を動かすことの出來ないことは現在の蘭印事情としては困難なること自明の理である。蘭印に入たきにあらざるも遂に日本の直接及び東亞共榮圈の直接を害る事餘りにも迂きに失せるは東亞のためにも蘭印のためにも惜しみて餘りあるものである。それは兎もあれ大東亞共榮圈建設事業の完遂は何としても、また何處までも我が一大目標でなければならない、と信ずる。それ故に我方としては假令今度の交渉決裂せりと雖も蘭印をして大東亞共榮圈の一員として目覺むる日の早からんことに今後一層の努力を致すべきであらう。

早急に複線完成へ

洋灰移入船腹は確保

去る五月二十八日臺北發上京以來資材關係その他に就き中央各當局と折衝の結果縱貫鐵道複線化をはじめ各關係に大きな土産を携へて劉見交通局總長が十八日基隆入港の香取丸で歸臺、佐々波遞信、石川鐵道各部長その他の出迎へを受け午後三時十分基隆發同四時五分臺北着列車で歸任したが車中折衝の模樣その他に就き左の如く語つた

まづ鐵道關係だが之に就てやらなければならないのは複線の完成、東西連絡鐵道の敷設、臺東線のゲージ擴張で中でも複線化は最も早急を要する問題で現在彰化—嘉南間が單線である爲輸送力は制限せられ、一方輸送物資は逐年增加すると云ふのつぴきならない現象を呈してゐる、勿論去る十三年から十九年までの七ケ年繼續工事として着手されてはゐたのであるが物資の關係を受けて繼續年限半ばを過ぎ未だ未完成の狀態であるのでこれを向ふ三箇年間で是非とも完成させる。もう一つは縱貫線の强化であるが現在の軌條及橋梁にはまた相當强化を要する箇所があり此の爲貨車用のD51、客車用のC55等の優秀型機關車の全線運行が不可能となつてゐる、そこで新年度から向ふ三箇年で複線を完成し縱貫線の强化を圖る上には相當の資材を要するので從つて事前、豫算編成前に拓務、陸海軍各省及企畫院等關係當局へ此の計畫を話し鋼材の割當てに就て特別の配慮方を懇請して來た譯だ、總督閣下も既に各方面へお話をして下すつた爲各方面とも極めて好意的に話を聞いて貰へたと思つてゐる此の外船舶通信關係等に就ても遞信省の各關係方面と種々打合せを了つて來た、移入物資の配船關係に就て種々問題があるやうだがセメントの移入に就ては不定期の船腹が不足してゐるので管船局に對し之が船腹の割當を頼み大體必要な船腹を確保する事が出來た、將來も在京係員が船會社、工業組合と連繫をとつて輸送に萬全を期する事になつてゐる、尚通信、航空に就ては旅客機を内臺航空路をはじめ本島を中心とする空路にあてて貰ひ出來るだけ航空數を增加して貰ふ樣懇請して來た【寫眞は劉見交通局總長】

增産に米價吊上げ必ずしも適策に非ず

第三日　中央協力會議第五委員會

【東京發】（十八日）中央協力會議第三日第五委員會（食糧增産に關する事項、委員長高岡熊雄氏）午前九時十分開會

高橋一郎氏（山形）米穀の增産を期する爲めには米價に均合つた諸物價の是正、官民一致の增産運動を行ふ必要があると思ふ

大久保義夫氏（德島）米の增産について耕地の擴張及び反當りの收穫を增加する事が出來るか

岸農林省農政局長　現在の耕地面積はまだ開墾する餘地が十分あると思ふ、反當りの收穫增加についても改良に依つてこれを增加する外單に米のみならず米麥双方の增産を期する事が必要である

大久保氏　增産を期する爲めには米價の吊上げが必要と思ふ

鴨山武一氏（熊本）米價の吊上げを行つても只地主のみの儲けとなる恐れがあるから生産獎勵金を出してこれを直接耕作者に交付する事が必要である

池田正之輔氏（各界）增産と出廻りの圓滑を期する爲めには米價の二重價格制を設定して米價の引上げを行ふ事が喫緊對策として必要である

千葉小平太氏（岩手）米價是正の方向は耕作者に對し反別に應じて助成金を交付すべきである

川上法勵氏（新潟）米價の引上げは必ずしも增産に寄與するものとは思はれず政府は生産獎勵金を交付する方法を講じ耕作者を勵ませば增産目的を達せられる事と思ふ

鳥居百三氏（岐阜）米價を引上げた所で決して增産には寄與しない、寧ろ米價を現狀のままに据置いて他の諸物價を是正して貰ひたい

坂口壯介氏（鹿兒島）增産獎勵金を交付して小作人を利すると共に米價の價格統制に依り地主をも擁護し更に消費者に於いても犧牲を負擔して貰ひたい

國宮八尺麿氏（滋賀）米價の引上げについては實際的には農民は決して要望してゐないから米價を基準として他の諸物價を引下げられたい

新井高四郎氏（群馬）米價の再檢討を望む

赤城宗德氏（茨城）米を物價の中樞たらしめる樣な價格政策を取られたい

大門恒作氏（栃木）米價問題の恒久對策として耕作者に對する獎勵金の交付と米穀の强制取引制を實施されたい

大寺芳翁氏（高知）米價安と勞働賃銀との關聯性に注目されたい

田村悅氏（三重）米價を基準とした低物價政策を徹底强化して、米價問題を一刻も早く解決されたい

成清信愛氏（大分）政府は米價の適正化を圖られたい

長島貞氏（兵庫）米の値上げに依つて農村にインフレが起るといふ論は認識不足も甚だしい

加藤完治氏（各界）米價問題に農民の關心を誘引する樣な議論は避けたい、日本の農民は非常時局に際し國家の要請に逡巡する程堕落してはゐない、現在運動の展開は臣道實踐以外にはない、農民の使命を貫徹する樣に導くのが新體制運動の眼目である、增産運動は日本農民精神の發揚以外に道はない

斯くて午後零時十五分一旦休憩

第五委員會午後一時再開

二瓶泰次郎氏（宮城）食糧增産の施設計畫を農山漁村の實狀に即應するやう統制强化し又農業技術員の規格統制、農業技術の研究をなすべきである

江頭六助氏（佐賀）農村勞力不足及び農器具、肥料等の減少を補ふためには家畜の利用が緊急不可缺であり、家畜の飼料については特に方法を講じて貰ひたい、次に勞賃の均衡を圖ると共に必要勞働力を農村に確保することが必要である

森田[illegible]氏（奈良）打算のみを以てしては農村の諸問題は解決出來ない、お互ひに犧牲を忍び合つて地域別に適正小作料の基準を設定して貰ひたい

赤間[illegible]氏（富山）現在の産業組合の活動は多分に自由主義的で生産部門に寄與する所が少い、又農會等も産業組合と共に町村役場に吸收し一元的且つ强力な農業政策を徹底せしむるやうにしなければならぬ

[illegible]

國民貯蓄增加運動

産組責任額完遂へ

全島産組實踐要項發表

總督府指導の下に本島でも金融部門を總動員して廿四日より一週間に亙り貯蓄報國强調週間を實踐する事となつたが昭和十六年度の國民貯蓄增加目標は百卅五億圓にして本島割當額は二億五千萬圓その内産業組合の責任額は六千五百萬圓と指定されたので本運動に參加する全島産業組合會では本運動に左記の如く其の實踐要項を組合に指示して本運動に協力を期する事となつた

實踐要項

一、時局の重大性と共に貯蓄及公債消化の必要性を會得せしむること

二、「不要入出」の貯蓄の根本理念を說き殊に物資及金錢の無駄省きは勿論更に能率の增進及生産[illegible]

三、組合員各自の分に應じ增加貯金の割當を爲し日々收入ある職業者に對しては日掛貯金の方法に依り農業者に對しては農産物販賣代金中より天引する事、此の場合には米穀局、米穀納入組合及特殊業者等と緊密なる連繫を保つこと

四、組合よりの配當金は成るべく現金拂を改め貯金に組入ること

五、据置又は定期貯金等にして滿期のものは成るべく之を繼續する樣勸誘すること

六、期間中事務所前には「臣道實踐貯蓄報國强調週間」の看板を揭げ且つ適當の場所にポスター、ビラ等を貼り貯金受入時間を延長する等其の他當局の指示を受くるは勿論銀行、郵便局其の他と提携して最も有效適切なる方法を講じ本次の成果を收むること

內拂を極力抑へ殘額を更に貯金せしむること但しあまり繼續を强むるが爲めに貯金の不便不安を感ぜしむるが如きこととこれなき樣十分注意すること

[illegible]

第四委員會

雜品の輸出振興企圖

【東京發】（十八日）中央協力會議第三日第四委員會（經濟に關する事項、委員長藤山愛一郎氏（各界））午前九時開會

竹上藤次郎氏（京都）政府は經濟統制に關する最高理念を闡明し[illegible]

[illegible]

日炭輸送力增强に

機帆船建造を計畫

【東京發同盟】最近に於ける船腹不足を打開して石炭輸送の萬全を期する爲め日本石炭を中心とする石炭輸送統制會を設立し更に委員會に於ては石炭輸送船腹の調整に依る石炭利用業種の統合其他の具體策を樹立これが實現に努力することとなつたが日本石炭では右と並行し船腹の總噸數を增强して恒久的な石炭の輸送力擴充を圖る爲め機帆船七十隻を建造及びこれが運營の爲め日本石炭の子會社を設立して瀨戸內海に於ける九州炭、宇部炭の輸送並びに北海道炭の輸送に當ることとなつた而して右の子會社は七月中旬頃創立總會を開催する豫定で資本金一千萬圓（四分の一拂込）日炭全額引受とし第一期計畫として機帆船一百噸乃至三百五十噸程度のもの七十隻を建造し更に第二期、第三期と逐次建造の豫定である

躍進する臺灣經濟（三）

南方共榮圈建設の基地として立上る

南方協會理事　今川淵

早くも始政四十六周年を迎へて更めて本島の立場を反省し將來を待望して特に感激に堪へません、大東亞共榮圈の建設を目差して今や一億一心我國民は邁進しつつあるのでありますが、特に從來の如く日滿支の協力と云はず新しき國是の表示の詞として大東亞の共榮と稱ふに至りましたのは南方地域を包容せる我國の大國是が確立せられ多數の民族と共存共榮を[illegible]會議するに至つたからであります二千六百年を一期として我國は北方大陸に邁進せる方向を南方に向つても亦同時に邁進すべき大轉機を斷行せられたのであつて從つて本島從來の地位が國際的に見て南方の末端視せられたるものが今や一躍東亞共榮圈南方地區建設の爲の基地として心臟部として立上がるに至つたのであります、始政四十六周年の本島統治は今度の大飛躍を一期として國防基地として民族南進の先驅者として國防資材並に共榮圈内大衆の生活資料の生産配分の增産者として此の新使命を完遂すべき一大目標に向つて邁進すべきであります、私は本島民が全て皇民として鐵成一如となり多年の經驗せる知識と人格とは必ずや南方地區建設の勇敢なる鬪士として此の大使命を遂行すべく堅き決心を有し又其使命に堪へるものなる事を確信して心からなる祝意を本日の記念日に捧げんとするものであります【寫眞は今川氏】

兒玉總督時代の『下情上通』思出

臺灣貯蓄銀行頭取　郡松一造氏談

（領臺當時から）明治三十一年頃では島內の流通貨幣が雜駁で銀貨で五種類、銀補助貨で五種類外に紙幣が三種ほどあつた、金本位制が內地に布かれたのは明治三十年十月であつたが、臺灣は暫らくの間本位幣は金圓だが、實際上は一圓銀貨と兌換券を併用し銀貨に對してはその都度公定相場を定めたのである、ところが當時は臺灣銀行券の信用がまた微弱で、島民は銀貨での支拂を希望する爲め臺銀券の發行がなかなか殖えなかつた、一方租税其他の公納は日銀兌換券とそれから內地から持つて來た日印付の銀貨と決めてあるから之では島民間に流通してゐる多數の銀貨は公納に收納することが出來ない、從つて臺銀券の發行高もなかなか增加しないから租税を以て公納にも收入し、又一方臺銀自身でも之を吸收する必要があると私は添田頭取に意見書を提出し總督府にも交渉してもらひ[illegible]

（兒玉總督が）[illegible]

（所謂下情上通）[illegible]

（彼是一時間半）[illegible]

（新式大工場が）[illegible]

收穫期の降雨對策

簡易熱風乾燥機普及

今期臺灣米は全島の興望を背負つてその增産には多大の期待が掛けられてゐるが折柄の收穫期に當り降雨續きで、此の天候が更に永續きすれば收穫米を腐敗せしめるが如き憂慮すべき事態を惹起しその結果相當量腐敗するものが發生されるので總督府では之が對策として[illegible]

臺中州下の買上米

十七日現在十五萬三百餘袋

【臺中電話】[illegible]

臺中青果組合

果菜組と合併

[illegible]

內外商況（十八日）

株式

閑散裡に小康狀態

兜町前場況

【東京發同盟】[illegible]

兜町後場況

【東京發同盟】[illegible]

アルゼンチンの輸入許可

必需品八五％は許可不要

【東京本社特電】ブエノスアイレスより大阪商船宛通信によるとアルゼンチン政府は七月一日より[illegible]

生豚とんだ入荷增か？

[illegible]

大連臺灣物産紹介所改稱

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

《北濱展望》

【大阪發同盟】[illegible]

絲況

大阪綿布後場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

外電（十七日發　十八日着）

[illegible]

爲替

上海爲替　[illegible]

財界株界

【東京特電】[illegible]

國民擧つて國債を！
『國債を買ふは身のため國のため』
御申越次第『國債讀本』進呈
（公社債、知金、株式の投資相談）
藤本ビルブローカー證券株式會社
臺北支店　臺北市表町二丁目八番地（電話[illegible]）

特輯　山の科學座談會　定價三十錢（送料二錢）

科學と國防　支那事變四週年記念特輯　支那事變繪物語　海譚　七月號

燦たり農村士魂　【探訪讀物】島田隆士

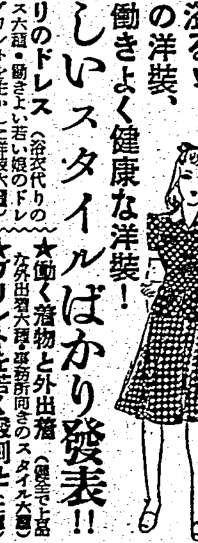
われ等は少年通信兵

隣の雪ちゃん　鹿島孝二
十津川の兄弟　江川坦平
南海の太陽兒　橫溝正史
光の宴　富田常雄
丹那トンネル　山岡莊八

時局早わかり　家庭問答
科學おもしろ頁
夏の牧場乳牛訪問
空中戰鬪の仕方　西原陸軍少佐
ゴムと兵隊　莊司陸軍少佐
透明グライダー　川端勇男
博文館

婦女界　七月號

評判のオフセット洋裁特輯　涼しい健康スタイル　百廿種



見るからにスッキリと爽快味溢るゝ日本人の洋裝、本當に働きよく健康な洋裝！　素晴しいスタイルばかり發表！！
★浴衣代りのドレス
★夏の健康のためのドレス
★浴衣からの更生
★働く着物と外出着
★プリントを若く潑剌と
★エプロン輯
★子供服
★特選・夏のスタイル二十五種
若々しい簡素な婦人服の仕立方　小川文子
ワンピース實物大型紙
新編　藥草藥木療法全集
かうすれば洋裝が似合ふ　杉野芳子
特選實話　血に彩らし繪　佐野周二
▲白百合哀詞　園山與重郎
死の慰問舞踊　廣野道太郎
▲慰問行程六萬キロ　萩萩月
▲神を怨まじ　鹿島孝二
▲閉された心　田島準子
花曆　濱本浩
定價七十錢　婦女界社

敵機擊退、凱歌擧る

絶讚を浴びた

[illegible]

敵機撃退、凱歌擧る
北部のみ豪雨の爲警戒警報解除
けふ防訓最終日を迎ふ

全島防空訓練第三日目（十八日）は新鋭な敵機の來襲を迎へて早朝から友軍機の果敢な邀撃に終始し見事にこれを追ひ散らし凱歌は高らかに我に擧つた、午後一時過ぎ北部地方に襲來した豪雨は息もつかせず猛烈に降り、下水溝の氾濫など各所に出水騷ぎを演じたが各防衛機關は連日の疲勞にも拘はらず誠に日本を力強く反映し士氣いよいよあがつた、雨勢はその後に至るも衰へず臺灣防衛司令部では萬一を考慮し豫定を變更して午後七時北部だけの訓練警戒警報を解除した、從つて燈火管制も警報解除と共に一齊にサツと取除かれ暗黒一色から再び明るい町に立ち返つた、但中、南部は依然として完璧な燈火管制を敷いて假想敵機の來襲に備へ警戒中である

敵機より成る敵の一編隊は大武上空に現れ北進中なり
臺灣防衛司令部發令　中部訓練空襲警報
臺灣防衛司令部發令　南部訓練空襲警報解除
臺灣防衛司令部發令　中部訓練空襲警報解除
情報　臺灣防衛司令部發表　東海岸を襲ひたる敵機は我堅固なる防空陣と猛襲に阻まれ遂に花蓮港附近より逃避せり
臺灣防衛司令部發令　北部訓練警戒警報解除
臺灣防衛司令部發令　中部、南部訓練空襲警報
臺灣防衛司令部發令　中部、南部訓練空襲警報解除

警報と情報

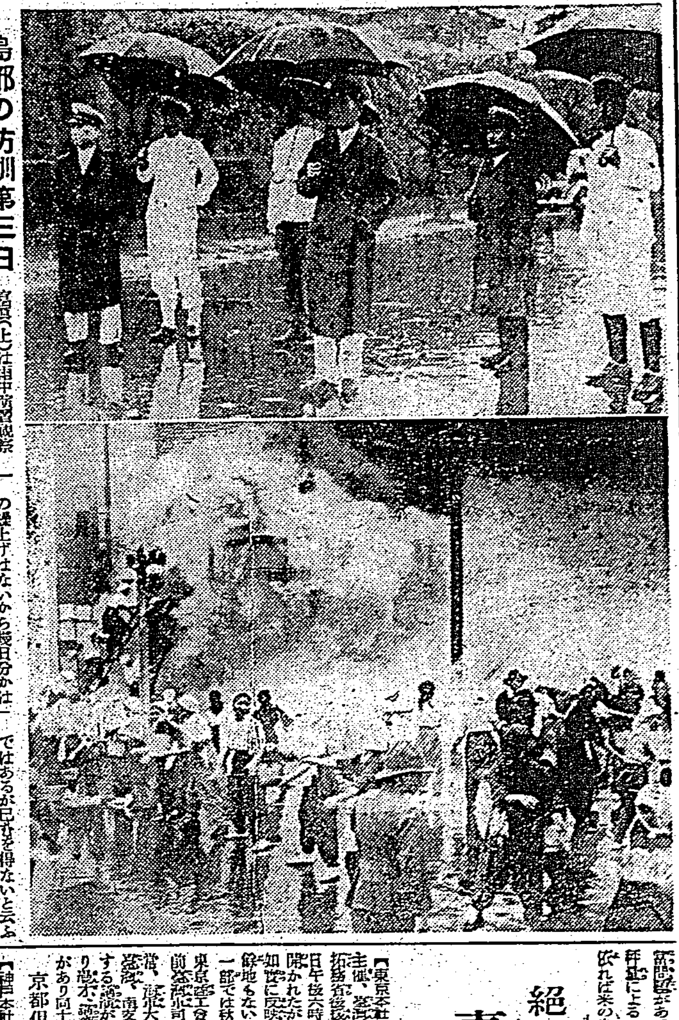
【第一種防空訓練警報】十八日午後八時三十分發表
臺灣防衛司令部發令　北部訓練空襲警報解除
情報　臺灣防衛司令部發表　臺北を空襲せる敵機は[illegible]低空爆撃を敢行せんとせしも我防空部隊の[illegible]二機は[illegible]消し逃避せり、我損害輕微なり
臺灣防衛司令部發令　南部訓練空襲警報
情報　臺灣防衛司令部發表　十

繁華街狙ひ燒夷彈
島都・きのふ壯烈な防火演習

防空訓練第三日を迎へ演習氣分ややうやく酣となつた島都には午後一時過ぎから南國特有のスコールが猛然として襲ひかかつたが三十五萬市民を擧げての總力防空の熱意はこの豪雨にも微動だにせず雨を冒して防空動作に磨きをかけた、豪雨を衝いて島都に侵入した敵機は壽國民學校及び映畫常設館大世界館を始め西門町一帶の繁華街に猛烈な燒夷彈の雨を降らせたとの假定により淡水河第三水門から西地區防護團、消防組の共同防火訓練が豪雨の中に敢然と展開された、家庭防空群は色とりどりのモンペを穿ち、バケツを提げて街頭に突進、濡れ鼠となりながらも整然たる統制の下にバケツをリレーし消火に奮鬪の活躍をなし、更に駈けつけた防火班、消防自動車は第三水門から淡水河の水をディーゼルポンプで揚げてここに大小數十のポンプの放列が布かれモーターのうなり、[illegible]を彷彿させるものがあつたが天を焦がすこの放火も三者一體となつた放水活動遂に壯烈な共同動作によりやうやく下火となつた、續いて大火のため數十名の負傷者を出したとの想定で全市の醫療團を非常招集し自動車による移動救護班を設けた外、市營醫院、本町官野醫院の二ケ所に救護所を開設してこれが救護に大童な活躍がつづけられ、五時ごろ狀況を終つたが折柄の豪雨中にも拘はらず各部動作に眞劍味が溢れたのは本訓練の大なる收穫であつた

徹宵警戒陣
新竹防空陣全し

【新竹電話】本防空演習最後の夜である十八日夕刻からは前日に引續き降雨の上に風まで出て來て最惡條件の下に各區の防衞團員一同少しもひるまず意氣軒昂、敵機襲來を見せずとも警戒陣をゆるめず待機し初夜とは云へ天候不順のため夜半に至れば氣溫急低下、雨にたたかれ一睡もせず頑張り續ける防空戰士の姿は市民に多大の感銘を與へ、斯くして新竹市防空陣全し、文字通り不氣味の裡にも恙なく十九日の曉を迎へた



島都の防訓第三日　官邸（上）は雨中演習視察中の長谷川統監（下）は大世界館の火災とモンペ部隊の活躍

於ける三日目の訓練は正午過ぎから降り始めた豪雨の中に此然に展開され、豪雨の中に完全に暗黒の[illegible]三夜は過ぎた

長谷川統監
豪雨中に防火訓練視察

防空訓練統監長谷川總督は防空訓練第三日の十八日午後折柄の豪雨の中を[illegible]、荒木秘書、警務局長、安住總督府官、臺北州知事、三輪知事、臺北市防衞團長等を從へ自動車で官邸を出發、壽國民學校を中心とした家庭防空群、防護團、消防組の共同防火訓練を豪雨も物かは約一時間に亙り熱心に視察した後市設移動救護班の負傷者に對する活動狀況を視察した

隣組で警報傳達
家庭防空群　活躍目覺し

島都の防訓第三日の十八日朝訓練空襲警報が發令された時は既報の宮前町警察所が破壞されて損害を受けてゐたのでモーターサイレンの吹鳴ができないとの想定に基いてその際サイレンを鳴らさなかつたが、本部の指令を接受するや、訓練班員はメガホン隊で迅速にこれを町内にふれ廻り、また家庭防空群は隣組精神を發揮してそれぞれ教へられたり教へたり、全市民は逸早く敵機の來襲を知り、訓練遂行にいささかの齟齬も來さなかつた、これは市民が訓練に馴れたといふよりも防空精神を深く體得したといふべくここにもわが總力防空の底力を知る事が出來て感激した

待避訓練
基隆の第三日

【基隆電話】臺北州第三輪番の臺北州知事は第一種防空訓練第三日目の十八日午後一時過ぎ、基隆に於ける訓練を視察のため來基、市内義重町警察署附近に火災が起り、附近へ避難中の想定の下に行はれた中分隊の待避訓練を熱心に視察し午後三時半頃臺北へ歸つたが基隆に[illegible]い限りである

新竹で物資現高調査の打合會

【新竹電話】新竹州では二十日午前九時より州會議室に州下各市郡勸業課長、商工係、林務係主任を夫々集め重要物資現在高調査期に伴ひ食料品、纖維製品、木炭その他に關する打合をなすがこれは即ち七月一日現在の物資高を調査する譯である

多くなる米の配給
元の基準量になりました

十六日から消費米の配給が多くなつて元の基準量に歸つた譯であるが從來消費米の配給は一割分を取り除めてなされてゐる關係上十六日から配給が多くなつたとしても大部分の家庭には既に十六日以後の分が從前の配給量で配給されてをるので實際問題として如何なる方法によりとの間に於ける配給量の差額を調することになつてゐるのであらうか、右につき當局に伺ひを立てて見ると

十六日以後の分を含んだ一旬分の配給を受けたものは十六日以後の分を基礎量との差だけ餘計にその後配給を受くれば申し分のない事であるが一日分二日分と云ふ少量を創出して追加配給することは容易に出來ることではないので六月十日以後配給を受けた家庭へは次回の配給日を一日繰上げて配給される、即ちこの家庭は前回の配給量を九日間で食べて差支へない事になるでは九日以前に配給を受けた家庭はどうなるか、これは配給日の繰上げはないから幾日分かは前の規正量で過さねばならない譯で過渡期の現象として已むを得ないと云ふのである

ではあるが已むを得ないと云ふのである
何消費米の節約に就ては過去に相[illegible]

皇民奉公會新竹州支部
二十三日盛大に發會式

【新竹電話】皇民奉公會新竹州支部發會式は二十三日盛大に擧行されることに決定、當日午前九時支部長宮木知事以下州下關係官民五百名は州廳前に集合、新竹神社に參拜して祈願祭を執行、十一時より新竹市公會堂に於ける發會式に移り總裁代理齋藤中央本部長、[illegible]の祝辭を受け、午後七時半よりは有樂館に於て記念講演會を開催する、講師は中央本部より出張の齋藤部長、吉田總務部長、宮木支部長の五氏である、尚州では右奉公會支部の總督追加豫算を附議する臨時州會を二十日に開催する豫定

（寫眞は臺北驛着の中川氏）

中川日赤副社長來臺
香取丸入港　大阪から産業視察團

【基隆電話】郵船香取丸は十八日午後三時基隆岸壁入港、主なる船客は副見交通局總長、中川日本赤十字副社長、久我同救護部長、坂本報知新聞社取締役、江川臺北東亞煙草社長、中谷總督府技師、肥後金辰産業社長、島田臺灣肥料重役、大阪府市會議員産業視察團一行六名の諸氏であつた

中川日赤副社長談　多年の宿望がかなつて初めて來た臺北の臺灣支部病院の落成式に參列し島内陸軍病院慰問のかたはら赤十字關係を視察してこの二十九日に高雄から廣東に行つて陸軍慰問の上、我が社救護班員の勤務振りを視ることにしてゐるが多忙だから臺灣と廣東を一ケ月ぐらゐで巡り歸京する豫定である、臺灣の赤十字かね？臺灣は之からだよ、朝鮮では各知事が支部長を兼ねてゐるために非常に發展してゐる、臺灣もゆくゆくは各州に支部を設置し病院も一ケ所だけでなく各地方にも造りたいと考へてゐるが救護班の必要は赤十字社の問題でなく一般的のものになつて來た今次事變で第一線に於て衞生兵と一緒になつて活躍したのは救護班としては全く初めてであるが、女性だけで戰線の何處までも行けると云ふ確信がついた

中川日赤副社長着北

十八日基隆入港の香取丸で來臺した日赤副社長貴族院議員中川望氏は埠頭に日赤臺灣支部三浦主事の出迎へを受け午後四時五分臺北驛着列車で來北、驛頭に出迎への日赤病院長其他關係者と挨拶を交し直ちに臺灣神社に參拜、終つて臺北鐵道ホテルに落ち着いた、尚中川日赤副社長は十九日總督、軍司令官、海軍武官を訪問、夫々來臺の挨拶を述べ、それより白衣の勇士を慰問する事になつてゐる

絶讃を浴びた臺灣の夕べ
帝都で南方講演と演藝會

【東京本社特電】臺灣文化普及會主催、臺灣總督府、臺灣南方協會後援の"臺灣の夕"は十七日午後六時から日比谷公會堂にて開かれたが市民の南進への關心を如實に反映して定刻前既に立錐の餘地もない盛況振りであつた、第一部では秋田拓相の祝辭（代理）東京商工會議所會頭藤山愛一郎、前臺灣軍司令官、陸軍中將牛島實常、海軍大將高橋三吉の三氏等の臺灣、南支南方圈の問題などに關する講演があり引續き第二部に入り舞踊、長唄、歌謠曲、映畫等があり同十時盛況裡に散會した

京都倶樂部で祝賀式

【神戸本社特電】十七日午後五時から京都臺灣倶樂部では始政記念日祝賀式を京都市木屋町[illegible]に於て[illegible]て散會、會員八十餘名參集、三時[illegible]三平氏の挨拶のち閉會、同八時和氣藹々裡に散會した

臺灣倶樂部の盛んな例會
始政記念日祝賀

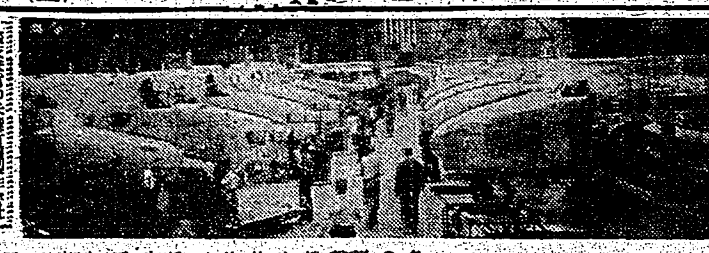
【東京本社特電】臺灣倶樂部六月の例會は十七日の始政記念日祝賀を兼ねて丸の内[illegible]に於て開催した、秋田拓相、安藤臺大總長、鈴木企畫院部長等を主賓とし石塚會長、小林前總督等會する者約百名始政記念日に相應しき盛大さであつた、石塚會長始政記念日を寿ぐ挨拶あつて一同臺灣の萬歳を奉唱、本間理事より長谷川總督宛の祝電披露あり、一同午餐を共にして二時盛會裡に散會した

スパイの防止策に狂奔する米國の姿
官廳出入りには面倒な手續

【基隆電話】最近國際情報部に基隆の或確かなる筋にもたらされた情報によると米國が防諜強化に躍起となつて狂奔してゐることが窺はれる、即ち……ワシントンからの報道によるとアメリカ陸海軍省ではスパイとサボタージュ防止のため新な方法を採用した、これは官吏といはず從業員といはず凡て省内の職員たるものは氏名と寫眞の附いた徽章を附けさせて、この徽章のないものは自ら身分を證明せなければならないばかりでなく省内に居る間は徽章つきで白眼視される、なほ一般に省内を彷徨することは禁ぜられた、ホワイト・ハウスに常時出入する二百餘りの人々は寫眞と指紋をとり姓名、住所および人相書きまで登錄したうへ通行證が下附され、この通行證がなければ通行が出來ないことになつた、同時に大統領秘書と官邸詰の役人たちも同樣に出入するには取締を受ける、勿論これは從來でも大統領に不時會見するには通行證を必要としたがホワイト・ハウス全體にこれを及ぼしたのは今回が初めてである、陸海軍兩省に常時出入するのは登錄證明を握りまた一時的出入者には通行證を必要とし、然らざれば身分の確認されるまで止め置かれる、たとへ議員といへども所用のため出入する際は[illegible]司令官の許可を必要とする、しかして省員は長官や大將に至るまでバッチを使用して部外者と區別するといふ有樣である、軍需生産管理局に出入する場合は其の部局の屆出を要することになつたので、クヌードセン長官は忙しい最中にその煩雜さに閉口してゐると、海軍の報道に際してはノックス海軍長官が報道放送關係者の注意と協力を求めたのに際して新聞通信放送機關關係者代表は"非常時に國防に關しては當局者と協力する"旨の決議文を手交した、しかしてこの嚴重な手續は檢閲に等しい軍事報道の制限を意味し、その他國防關係全般にも一種の檢閲的な手段が採られるであらうと見られてゐる

興亞の英靈あす凱旋
高嶋、山口兩部隊の〇〇柱

大陸戰線で赫々たる武勳を建て肉彈となつた高嶋、山口兩部隊の戰死者英靈〇〇柱は戰友に護られて二十日午前九時二十五分着列車にて臺北へ無言の凱旋をする



【[illegible]の米飛行機製作會社】

悲願『東京空爆』の夢
基地提供を代償にアメリカに縋る
再建空廻りの重慶空軍

【上海にて中島特派員發】わが海軍航空隊は五月三日より六月二日に至る一ヶ月間に敵の猛烈なる防空砲火を冒し六回に亙る重慶爆擊を敢行した、U・P通信特派員の電報によれば嘉陵江と揚子江の合流地帶は目も當てられぬ焦野ケ原と化し、市街の東西北郊にある重要軍事施設、官廳群は木ッ端微塵に吹き飛ばされ各要人の住宅は殆んど廢墟となつたので林森、宋美齢等の要人は西南方五〇キロの峨眉山にぞくぞく避難しつつあるといはれるが、今年初頭以來、大公報、新華日報、掃蕩報、中央日報、正言報、中美日報等の抗日紙を擧げて、「空軍の再建」を誇示したにも拘はらず、わが荒鷲部隊を迎撃して首都を護る飛行機が一機も無かつたといふ事實は、もはや重慶政府の空軍が殆ど戰鬪力を喪失し再建不可能に陷つたことを如實に物語るものであつた

各方面の情報を綜合すれば、今回の空襲シーズン直前における重慶側の飛機は使用に堪へ得るもの戰鬪機約五十、爆撃機約六十、偵察機約二十餘で、このほか若干のため第一線使用不可能なもの戰鬪機約七十、爆撃機約百五十、練習機約五十計約五百機となり、五月三十一日の大本營海軍報道部發表により五月末までわが方が地上擊破したもの八十四、擊墜したもの三十七計百二十一であるから、これだけの數字を差引いたものが現在數と推定し得るのである、五月二十一から同二十七日までの一週間に於ける荒鷲の戰果は特に目覺ましく成都、宜賓、蘭州、天水に於て四十二機を擊破し六月一日重慶の昭通でも八機を低空掃射により炎上擊破してゐる

從つて六月中旬現在における重慶空軍は大きつぱに見積り約三百五十機となるが、成都並びに甘粛省上空で空中戰の餌食となつた卅七機は第一線用戰鬪機の約三割、爆撃機、偵察機をも含めた使用、使用不可能機の約三割に相當するのであるから重慶にとつては甚大なる損害と謂ふべく、今後は空軍の試練として當然蒙るべき運命、成都等の大都市を捨て現有勢力維持のため奧地へ逃避する傾向はますます強くなるであらう、爆撃機はSB型、戰鬪機は新N一五型、七

五型日が最も多い

半身不隨の爆擊隊

かくの如き貧弱な空軍でありながら指揮のの編成だけは堂々として戰鬪、航空委員長蔣介石を補佐する者は副委員長宋子文（もとは宋美齢が管理を擔當し、英、米、ソ各國から購入する每にコンミッションを稼ぎ、その額一億元を外國銀行に預金して中國共産黨側から非難された）同委員會の下に軍令部、防空總監、建設各總監並びに第一路（重慶）第二路（柳州）第三路（昆明）第四路（蘭州）各司令部が所屬し、爆擊隊は第一、第二、第八の三大隊（各三中隊に分る）戰鬪隊は第三、第四、第五、第六、第七の六ケ大隊（各四ケ中隊計二十四ケ中隊）に分れ重慶、成都、梁山、萬縣、遂寧、宜賓（以上四川省）昆明、昭通（雲南省）西安（陝西省）蘭州、天水（甘粛省）桂林、柳州（廣西省）衡州、金華（浙江省）等に駐留し殆ど絶えずわが方の猛撃により半身不隨となつてゐる

操縱士の養成機關は昆明の航空學校が最大のもので數回、卒業生を送り出し、同校同委會の之に相當する[illegible]が四月一日から刊行された、米人が教官であり[illegible]蘭州ほか數箇所の西北地區に訓練所がありこれはソ聯人が教導してゐる、飛行機製作所は雲南、ビルマ國境の森林中にあり米人技師多數が乘込み、ハンドルは東京空爆をやつてみたいといふ愛で、重慶軍の指導官は部下將兵を激勵するに當り「我々は今東京に向つて進擊しつつある」と說明するのが常なのだ、なるほど重慶から漢口、南京等のわが占領地域は東に當り、その限りに於て東京の方向へ向つてゐるのであるが文官の兵士たちは東京近郊まで來てゐると思ひこみ時々突へぬ捕虜の談話が飛び出すのである、自力による東京空爆は不可能であるからなんとかしてアメリカ最新式の長距離爆擊機を貰つてもらひたい、または米國が參戰して東京をやつつけてもらいたいといふ他力本願の考へ方は最近著しく目立つてきた

重慶大公報の社說は「米國のダグラスB19型爆擊機は爆彈十八トンと落下傘部隊百二十五名を積載し、七千五百哩の航續力を有し、燃料補給することなく、東京爆擊可能である」と述べ、上海の正言報は「蔣介石が米國に求める援助の最重要なのは空軍再建であるが、米國は既に百機の讓渡しを承認し、四十機は既に中國の國內某地に到着し、重慶を距る僅か二時間の航程にある、米國官邊は中國の報復的東京爆擊を期待してゐる、さきごろ空中要塞四機の對支供與說があつたが、二機は既に輸送され、某地にて組立中なりといはれる」と報じ、五月八日の重慶瑞光報は「米國が中國に供給する飛行機四百機中の二十機はボーイングB17型の航空要塞である」と述べその機械構造に關する長文の說明書を發表してゐる

海鷲の第八次重慶爆擊（支那方面艦隊報道部提供）

重慶の哀れな夢想

南、ビルマ國境の森林中にあり米人技師多數が乘込み、ハンドルは東京空爆を[illegible]もの一箇所小さいのがある、米國製飛行機は香港、ビルマのラシオにて組立て奧地へ空輸されるといはれるが、一箇所中に趣ち行つてゐないことは前記の數字によつても判斷される

米支空軍協定の正體

重慶側が躍々宣傳にしてゐる空中要塞とは米空軍の秘藏するボーイングB17型に改良を加へたもので最大速力四百八十キロ、航續距離六千四百キロ、最大爆彈搭載量三トン、千二百馬力空冷式四基あり、胴體下部、上部、機首等に機關砲を裝備し、九千メートル上空を飛翔するといはれるが、漸く新式を合せて五千機を製作したに過ぎず、英國の空軍よりは米空軍の動きに[illegible]重慶の空軍は、日々わが方の餌食となり、まさに潰滅線を彷徨しつつあるが、最後に附言したいのはクラチット少將一行の重慶乘込みは米國が重慶へ送つた軍事使節團として事變以來最初のものであり、その行動は細心の注意を以て見なければならぬといふことである、米國は日本との摩擦を避けるため從來通り「若干の飛行機の供給、空軍教官並びに技術官派遣」に止めるであらう、但しその限度に於て中共に若干増加せしめ、代償として支那沿岸に空軍根據地を獲得する密約を結び對日戰勃發に備へるであらう、米支空軍協定の正體はかくの如きものと記者は觀測する、今や支那事變は世界大戰の一環として把握されねばならないといふことの具體的例證がここに存在するのである、重慶空軍よりは米空軍の動きに注意を拂はねばならない

憎い雨暫らく續く

この四、五日北部一帶を襲つてゐる雨は場所によつては豪雨禍を惹し惱みの種となつてゐるが十八日午後九時臺灣氣象臺では次のやうに語つた
比較的強い七六八ミリの高氣壓がバイカル湖方面にあつて南東に移動し七五〇ミリの低氣壓が雲南省と本州東方洋上にありこれを結ぶ不連續線が本島北部を通過して相變らず滯留狀態にある爲此影響で北部一帶が梅雨の樣な天氣になつてゐる、例年六月は揚子江岸附近は雨だが今年は逆で空梅雨だ、何にしても氣壓がずれないと天氣にならぬ、まあ一、二日はこの不愉快は雨日和が續くと思ふ
同日午後一時から同五時までの臺北地方の降水量は降りも降つたり八一・八ミリ（坪あたり約一石五斗六升）で相當の豪雨であつた

臺鐵の豪雨禍
鶯歌桃園間不通

十八日午後から北部を襲つた豪雨の爲臺北鐵道に三ケ所の不通個所を生じ又鐵道部を惱ましてゐる、即ち十八日午後六時頃鶯歌桃園間の上り線一部が流失、下り線のみの單線運轉に依つて運轉してゐたが同六時半十七日上り線が流失し復舊作業を進めてゐる鶯歌桃園間一ケ所が上下線とも浸水して不通となり更に同七時頃は桃園寄りに浸水に依る線路バラス流失あつて上下線とも不通となつた、鐵道部に依り臺北保線區では係員總動員の下に現場へ急行、應急作業に努めてゐるが、降雨がある爲午後九時現在では復舊の見込立たず、從つて下り夜行急行及び普通急行の運行も崩壞、バスに依る連絡を計畫中であるが自動車道路も相當浸水を見てゐる模樣であり今の所急行の見込が立つてゐない

復舊見込みたたず
上り下り共運轉休止

十八日の豪雨禍に依る鐵道不通個所はその後午後七時半に山崎―竹北間、同十時には新竹―香山間が各上下線とも浸水の爲不通となり、此の爲め上り第四〇列車は竹南止り、下りに急行列車及下り夜行急行、準急行各列車とも運轉休止の止むなきに至つた、尚復舊は目下の所見込みが立たない

臺北北署管内の被害

連日の陰鬱な雨が始政記念日の十七日朝には全く頻み久方振りに青空を覗かせ十八日の正午まで持ち直へたのでこの分なれば天氣になると衆人喜びして喜んだのも束の間午後一時過ぎから沛然たる豪雨となり雨さへ伴つて夜に至るまで小休みもなく降り續く、これによる被害狀況は北署管內だけでも浸水家屋床上四十戶、床下一千三百九十二戶であつた

日東紅茶　純國産
三井農林株式會社
代理店　臺北市　辻利　茶舖

世界一の　キンパイクレヨン

營業案内呈贈
手軽に我が家を！
家の月拂で
契約高・百八十萬圓突破！
臺北市千歲町二ノ一二
常盤住宅會社
電話　番

墓なかだち
女店員五名入用　榮町二　電三三五四　朝日堂
印刻技工至急入用　臺北市京町四丁目　太陽堂印舖
家庭教師[illegible]
貸家を求む[illegible]
賣　貸電話有ます　建成町電話店
電話・債券　賣買　正和電話店
白生地のせ京染[illegible]

ラヂオ

朝　【六・四〇】朝のことば（京都）渡邊[illegible]【七・〇〇】馬來語講座【九・四五】料理の[illegible]【一〇・〇〇】幼兒の時間【一〇・二〇】家庭婦人の時間【一一・〇〇】音樂（レコード）【一〇・二〇】國民學校放送（四年生の時間）（大阪）歌唱と謠【一一・二〇】家庭百科問答

晝　【〇・〇五】講談（大阪）【一・〇〇】家庭の時間（東京）ヴァイオリン獨奏【一・〇〇】國民學校放送他【三・〇〇】音樂（レコード）【四・〇〇】（教師の時間）

夜　【七・〇〇】小國民の時間（レコード）【七・二〇】政府の時間【七・三〇】われらのうた（大阪）【七・四〇】フルートとギター（東京）【八・一〇】軍事報道（東京）【八・二〇】九段軍人會館より中繼（東京）一、ラヂオ・ドラマ　二、浪花節　三、（合唱）【九・三〇】長唄【九・五〇】防諜小唄

けふの天氣

△臺北地方　東の和風　[illegible]
△北部地方　北東の和風　[illegible]
△昨日の氣溫
最高　三三・九度（正午）
最低　二三・六度（午後八時）
（臺灣氣象臺發表）

商業登記公告

[illegible]

漁業登記公告

[illegible]

訂正　六月十八日掲載高岡文雄死亡廣告中六月十四日死去トアルハ六月十六日ノ誤植

父鄧瑞坤儀去ル六月十六日午後四時三十分突然腦溢血ニテ享壽六十歳ヲ以テ永眠致シ候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
追而六月二十一日午前十時ヨリ自宅ニ於テ佛式ニテ葬式執行可仕候
昭和十六年六月十九日
新竹州竹東郡北埔庄
男　鄧騰釺
鄧騰輝
鄧騰駿
鄧光一
孫　世源
世明
世仁
世
親戚
友人　一同

第五十二期貸借對照表
昭和十六年五月三十一日現在
臺灣劇場株式會社
[illegible]

眼科　内科　森醫院
耳鼻咽喉科　早田醫院
耳鼻咽喉科　宮島醫院

飲めよ島産　高砂生ビール
この一杯　勞を醫す

防空資材御整備ニハ先ヅ竹腰商店へ御用命ヲ乞フ

口腔外科　レントゲン科　道野齒科醫院

皮膚花柳泌尿器科　呉皮梅科醫院

世界馳名　梅毒風濕骨痛リウマチス特効
九一四内服新藥
台北市永樂町　神農氏大藥房

診療休止公告

落成式及移轉其ノ他準備ノ爲左記ノ通一般外來患者ノ診療ヲ休止致候間此段公告候也
六月二十日及二十三日ヨリ二十六日迄ノ四日間
日本赤十字社臺灣支部病院

大阪商船
南日本汽船
大連汽船
東亞海運
辰馬汽船
日本郵船
[illegible]

株式名義書換停止
[illegible]
海山輕鐵株式會社

各地綜合版

皇民奉公會高雄州支部結成式

二十六日州會議室にて擧行

【高雄電話】聖戰下重大な使命を擔つて雄々しく逞しき第一步の巨步を踏み出した皇民奉公會の高雄州支部結成式は既報の如く本部長、和知參謀長、酒井海軍武官臨席の下に二十六日午前十時より州會議室に於て擧行され引續き協議會を開催して臣道實踐皇民奉公の力強い第一步を踏み出す事となつたがこれに先立ち高雄州では二十一日午前九時知事以下各部課長各市長、郡守、課長參集の下に結成式打合會を開催、諸般の準備に萬遺漏なきを期するが一方七月一日各部支會及び七日の市支會並に各街庄分會の結成式を右に準じて擧行される豫定であり各支會、分會の參與、奉公委員も近く州に於て夫々依囑發令を見る筈である

臺南州支部發會式

【臺南電話】皇民奉公會地方支部結成の發表により皇民奉公會は全般的に發足の緒に就き臺南州支部では二十五日午前十時市公會堂において中央本部長代理臨席、和知參謀長、酒井海軍武官臨席、臺南州支部長一番ケ瀨知事以下支部參與三十二名、奉公委員六十七名、州下の市長、郡守、市郡課長、街庄長、中堅指導者など四百餘名參列の下に盛大なる發會式を擧行することになつたが支部結成後各市郡支會は七月六日までにそれぞれ結成を行ひ、また各街庄分會は事變記念日たる七月七日を期して一齊に結成式を擧行、全州民熱誠の團結による輝かしき組織と實踐の皇民奉公會は愈々誕生を見、奉公運動を實質的に展開することになつた

空瓶を集めて國防獻金

【嘉義電話】嘉義市玉川國民學校五年生元町第一、二班兒童達は毎日の放課後空瓶を集めてゐたがその代金三圓二十八錢を得たので黄文君が班員を代表して十五日嘉義憲兵分遣隊を訪れ國防獻金の手續をとつた

地方民の協力で蒜頭橋を架設か

【朴子電話】東石郡朴子街と六腳庄蒜頭を繋ぐ縱貫道路は兩地を距つる朴子溪の河水氾濫に碍ひされ六腳庄民が生命線と頼む同溪上の蒜頭橋（通稱）が事變前既に流失されたので以來朴子、蒜頭間の短距離運搬が杜絶し從つて物資の輸送困難は勿論殊に雨期毎に浸水著しき爲め多數の可憐なる國民校兒童が登校を阻止され又は危險に瀕する等同庄に與へた打擊は甚大にして之が應急架橋は地方民の久しく待望する所であつたが高橋庄長は着任以來同庄の生命線を確保すべく腐心し蒜頭橋の架設を當局に陳情して先に伊藤州總務部長の現地視察あつて之が具體化は州補助及地元の負擔に依る外明治製糖より援助が約束されてゐるので高橋庄長は庄民の要望に應へると共に部下第一庄の面目にかけて萬難を排し蒜頭橋の架設に邁進する筈でその工事費概算少くも六、七萬を要すると見られ注目されてゐる

阿里山鐵道 連絡成る

【嘉義電話】過日來降雨の爲不通となつた阿里山線は嘉義より六十一粁百米の地點約五百米だけ徒步連絡を以て十七日から開通したが、二十五日には全通する見込みである

【東港電話】高雄州會議員鈴木作之助氏は今般尊母の葬儀に際し香典返しに十六日金二百圓を赤十字社、金五十圓を東港街方面委員事業助成會へ夫々寄附した

全島防空訓練三日目

灼熱焼く炎天下に モンペ部隊奮鬪

數次の訓練に護り完璧

高雄　【高雄電話】防空訓練第三日目愈々旺盛なる戰意は士氣十分に連日の疲勞も見せず活躍する防衛團員、モンペ隊の凛々しい民衆さに訓練は愈々白熱化して來た、この朝連日の豪雨も晴上り亜熱帶の直射光に灼熱する大地を踏んで防火、防毒、待避の各訓練が行はれる、狀況開始と共にバケツを運ぶ、砂を運ぶ避難者の救護作業、女子供の待避訓練、誰の顔にも尊い國土を護る重責を擔ふ意氣と熱情が溢つて眞劍そのものである殊に中モンペ部隊は素晴しい、數次の訓練に鍛へられた成果は見事空襲の敵威を克服"空襲何んぞ恐れん"と意氣物凄く敢然且つ適確な動作で各種の訓練が行はれて行く、この日坂口州知事は警察隊を隨へて市內各所にモンペ隊の活躍振りを親しく視察して當局の首要を與へた、斯くて夜勤物に襲ひかかる敵機も軍官民一致の鐵壁を誇る我が防空陣と唯一色の完璧なる燈火管制に遂に退散その襲撃機の行蹤で第三日の夜は更けて行つた

交通管制も上々

臺中　【臺中電話】燈火管制の夜は明けて十八日の防空訓練三日目は朝來晴れた空へ向きの快晴日和、午前〇時空襲警報のサイレン鳴り響くや各機關も訓練に練磨した振りをみせ瞬然のうちに街路には通行く人影もなく成績はまづ上々、午後〇時から相聞いで空襲警報が發せられたが市內では千歳町一丁目、楠町二、四、五丁目、綠川町一、四、五、六丁目、榮町三、四、六丁目、大正町二、四、六丁目、錦町二丁目、老松町三、四、七、八丁目、櫻町四、五丁目、旭町子頭附近にそれぞれ瓦斯、焼夷彈が矢繼早に投下され燃音凄ましい中を各防護團員が防火に、防毒處置に汗だくの猛訓練を展開し訓練の士氣愈々最高潮に達した感があつた、森田知事は午後一時半から警察、東勢、清水、大安の防衛本部を、夜八時三十分から彰化市防護團本部、八卦山などを視察して同十時二十分臺中市內における消防組、防護團今回の消火訓練を具さに視察した

屏東　【屏東電話】防空訓練第三日は午前〇時〇分警報を破つて敵機が襲來せるも完璧の防空陣に恐れをなしたか姿を見せず同〇時三十分にして解除された、同〇時〇分來襲せる敵機は市內飛山寺方面に爆彈を投下したるを以て家庭防空群は直ちに出動消火に努力せるも延燒しつつあるので防衛團の應援を求め團員と協力して消火に努めた結果同〇時〇分鎮火した、同〇時〇分又も敵機襲來し水道水源地を破壞、驛前大和ホテル附近に燒夷彈を投下附近家屋より火を發したので家庭防火群出動消火に努めたるも鎮火せず遂に大和ホテルに延燒せるを以て消防組では第一、二、三號ポンプを出動消防に努め附近の貯水池の水を利用して消火に努めた結果〇時〇分鎮火した、坂口消防組は終始熱心に狀況を視察し鎮火後鳳山に向つた、午後〇時又も敵機襲來し電力會社の主要建物を破壞したので電力會社では直ちに工務班を出動せしめ復舊工事に着手し三十分にして完了した、その後夕刻に至るも何らの空襲もなく無氣味な警戒警報の裡に夜に入つた

郷土の護り鐵壁

嘉義　【嘉義電話】防空訓練第一夜を迎へた嘉義市では午後八時と十時の二回に亘り敵機來襲があつたが鐵桶の如き我が防空陣の前には敵機も爲す所なく退散、空襲警報の解除を持越して第三日目を迎へた、この日朝來の空はどんよりと曇つては居るが絶好の訓練日和、午前中敵機は執拗にも又復空襲を試み市內公會堂前外數箇所に燒夷彈、ガス彈などを投下したが何れも郷土防衛の意氣に燃えてゐる團員又は家庭防空群の迅速果敢な諸作業により被害は僅少に喰ひ止められた、午後になつて又小雨が降り出したが市內では到る處に於て家庭防空群の真劍味を帶びた消火、防火作業が行はれ訓練は愈々最高潮に達した、この間中松岡知事は憲兵官及び擔長を隨へ訓練狀況の視察をなした

圖太くも數次盲爆

市民の結束益々固し

臺南　【臺南電話】都市防衛の決意も固く臺南市の訓練三日目を迎へた十八日朝まだき戰する烈々たる闘志を漲らせつつ臺南市防衛は汲きものがあつた、この日一番ケ瀨知事は部課を隨へ午前九時十分頃にて新營、東石、北港各郡下の訓練狀況を視察した、空襲警報は鳴り響き又も敵機は南の空を襲ひ防空陣に阻まれ盲爆を試みたが敵機は火に應つて圖太くも市民の結束益々固く完璧の防空陣に邀撃され防護團員、家庭防空群の勝ち上る防空精神は防毒、救護、監視、警報などに目覺しい活躍を續け敵機來襲に拒へてゐる

宜蘭　【宜蘭電話】宜蘭市第一部防空訓練第三日十八日は昨夜より引續き防空警戒のまま防衛本部各地區防衛團、壯丁團消防組及び家庭防空群の不眠不休の活動を繼ぎ全市民官民擧て協力の下に午前、午後各一回雨の中で消火、救護及び復舊の作業が目覺ましく行はれ日を超る毎に訓練效果が現はれて島海市長は非常に喜んでゐる

休閑宅地利用から四十萬坪の畑出現

北斗郡　食糧增産運動着々結實

【北斗電話】曩て食糧增産の一翼として調ね青年團員の奉仕的作業により全臺に魁て空閑宅地の利用開墾を實施した臺中州北斗郡は今や新に四十四萬坪の

土地　を耕地化し然もこれ等の土地が幾多の重要農産物の産出を見たるは實に御同慶の至りである、之が先驅部落では部落團位に成績優良の增産部隊の表彰を終へ去る十七日午後二時始政記念日をトし三十部落特定部落にて開墾入賞者に對し盛大なる表彰授與式を行つた、尚本增産施に關し郡當局では左の如く語つた

北斗郡下の住宅地內には隨所に空閑地が見受けられ從來から何等利用せられざることは洵に申譯のない事である、依つて去る二月末頃から青年團を總動員し各家庭の空閑地を掘り起させ疏菜類、棉、とマ、甘蔗等の

植栽　を奬勵したのであるが爾來不斷の努力に依り新に百五十甲約四十四萬坪を耕地化した、最も驚いたのは一戸で千坪を利用したものもある尚現在の倍即三百甲は可能と思ふ今後も青年團員の奉仕作業として部落の隅々まで徹底せしめる考へである宅地利用の效果は直接には生産の增で甲當年生産千圓とすれば三百甲で三十萬圓となり恰も富郡一街六庄の街庄稅の半額に教育費の全額が茲から生まれる事となる、尚ほ部落の整頓、淸潔は宅地利用に若くは無い又富郡としては宅地の利用は直に水田の擴張ともなり更に集約農業の奬勵ともなる、今回表彰された部落は良く耕し既に多くの

生産　を揚げて居ることは愉快に堪へない本年內には普く全部各部落に及ぼし一坪の空閑地をも剩さ無い樣に努力を續ける覺悟である

看牛子の震死

【豐原電話】豐原郡豐原街舊年頭二〇八番地戶主謝阿炎ノ七男謝阿敏（當十七歲）は去る十六日午後五時半頃自宅附近の田圃で牛飼中、落雷の爲め牛と共に卽死し、急報に依り鈴木司法主任が栗田醫及林公醫を帶同現場に急行し實地檢證を爲した

人事

△田中敏郎氏（臺南郵便局長）△大道義安氏（同保險課長）十八日新任挨拶のため本社臺南支社に來訪（臺南電話）

故老に訊く　臺灣今昔物語（3）

旗後附近に上陸 一氣に打狗（現在高雄）攻略

感慨無量の龜井常助老

領臺當初と現在の高雄を比較しろつて、そりや無理だ、人口十六、七萬の現高雄が明日にも百萬高雄に發展したとしてもその發展振りは領臺當初と現高雄との比較の方が驚異的變化があると思ふよ、……と語る老人は高雄市生みの親であり港都の名物男として誰一人知らぬもののない龜井常助（つねすけ）老人にして在高四十六年の生きた歷史を持つた港都の主である、また日露戰役中臺灣海峽を通過するバルチツク艦隊警戒のため第五師團の警戒となつて打狗（高雄）旗後砲臺より連日連夜警戒をし大いに活躍した功により東郷元帥から感謝狀を頂戴したのをはじめ明治三十六年に臺灣最初の就學兒童の教育を高雄で行つたと云ふ教育界にも輝く歷史を殘した功勞者であるが現在は市內榮町市場前で刀劍商を營み餘生を過してゐる、氏は卿を通した記者に對し華やかなりし頃の龜井老人をめぐる高雄の想ひ出話を次の如く語つて呉れた

明治二十八年五月下旬第五師團の護衛兵として兵隊帶裏に敵前上陸を行つた、土匪は盛んに吾吾を襲つて來たが皆な銃口が空を向いてゐて空間をボンボンと打つ有樣で問題にならぬ、甚だ……

占領す　隊を 時既に北方面から攻撃を開始したのだがその本島人の使者が來て"土匪が吾吾の財產及娘達を掠つて困るから早く臺北まで攻めて來て下さい"と哀願してゐた、が日本の兵隊は芋を喰つて強行軍をつづけて喰ふものも喰はずに臺北に入城した、その後十月になつて基隆から再度御用船に乘り込み打狗（高雄）攻略に向つた、高雄沿岸に敵前上陸を行ふ前に公文書を以つて旗後の住民に"一週間以內に山地に避難せよ財產は保護してやる"と公布したので生命の危險を感じた住民は壽山方面に避難した、さうしてたしか十月十三日だつたと思ふ旗後の鳳山寄りに上陸し旗後砲臺より約三千米離れた地點より大砲で攻擊した、一方旗後の沿岸は

地雷が　多數埋設されてゐて危險だつたが敵の火藥庫に砲彈が命中したため爆發して土匪は自然自滅をした、當時舊城岡山、鳳山方面に大部隊の土匪が集結してゐてこれを掃蕩するには大變な勞苦だつた、私も數名殺傷した、日本軍は現在の支那事變でも同じだがこの頃でも降順する敵をいたづらにやつつけたり、また良民を苦しめるやうな事はしなかつた、土匪平定後は郵便通信をやつたがなにしろ交通機關のない頃だから並大抵なことでなかつた、明治三十年頃から旗後に綿布商を開き商賣をはじめた一方監視員を賴まれてながいこと勤めた、日露戰爭の時は旗後砲臺からバルチツク艦隊の通過するのを

監視し　てゐたよ、私にとつては四十餘年も眺め親しんで來た旗後であり旗後町なので實に懷しい、當時高雄は旗後町及鹽田區の淋しい町で現在の繁華街は鹽田で日夜の通行さへ恐ろしいところだつた、高雄の埋立を計畫したのも私だし明治三十八年に現在の平和國民學校（公學校）で兒童の募集をしたのも私だ、その頃は內地人の兒童も本島人兒童も同じ教育で本島人兒童は相當居つたが內地人兒童は三、四人しかゐなかつた、現在高雄一流料理屋の前身は旗後にあつたもので旗後はあの小さな半島でありながら明治の末頃からは大いした殷賑を呈した、然しなんと云つても當時を想起すると百萬高雄建設などと云つてゐることは

痴人の　夢物語だと云つた感じだが現實は百萬高雄が實現しようと云ふ情勢にあるのだから時代の大きな潮流には驚く外はない、私は昭和六年に旗後から現在のところに移つたがもう齢が四十にもなつてのう…

（寫眞は青年龜井氏及明治三十八年頃旗後の打狗（現在旗後砲臺附近）鎭臺監視所入口前に於ける監視員右端黑服龜井氏にして貴重な寫眞である——高雄要塞司令部一二〇檢閱濟）

老春（117）

川口松太郎作　伊勢良夫畫

女人禁制（七）

四五日寢てゐれば好いと思つたのが、一週間をすぎても恢復しなかつた。一人で寢台に寢てゐるのが淋しくて、正市は母に手紙を出したらしい。

三石村の千枝子から、人事課の和知次官に直訴の手紙が屆いた。和知は直ぐにそれを、窪田の机へ持つて行つた。

「三石の母から斯ういふ手紙がまゐりましたがどうしませう」

巻紙へ書いた長い手紙を、封筒から引出した和知は、

「手蹟も仲々見事で、文句もしつかりして書いてあります。生徒の家庭から來た手紙では、これが最も知的な感じがいたします」

「さう」

わざと平靜を粧つたが、足先が小きざみに慄へてゐる。

千枝子の手紙と聞いただけで、もう心が波立つて騒ぐのだ。讀むのが怖いやうで、

「どういふ事を云つて來たのだ」

「正市の病狀を心配して、出來ることならば私塾に行きたいといふのなのですけれども……」

「そりやア君、駄目にきまつてるぢやないか。母親と雖も學校の敷地內へ立入る事の出來ない規則はちやんと出來てゐる」

「だから、それを氣にして、どういふ方法を取つたら、私塾が出來るか、御指示に從ひたいと云ふのです」

「見せ給へ」

仕方なく手紙を渡した。

古風ではあるが、丁寧に書いた美しい文字だ。

ずつと昔の郵便局の窓口で、見おぼえのあるやうな氣がする。

型通りの前文があつて、正市の病狀を案ずる母親の心づかひを見せ、「學校は女人禁制の聖地と承り、遠地より躍を稼め居るばかりにて甚だ心もとなく、せめて近くの町へまゐり、正市の健康恢復までは枕元にて看護いたしてやりたく、暫分の間、身柄をお引渡し下さるわけにはまゐりますまいか」

身柄といふ文字が奇妙に見えて窪田はちらりと笑つた。

「町の病院へでも入れて自分が看護したいといふのでせう。父親がないものですから、餘計に心配をしてゐるわけなんです」

「當人に聞いて見たかね」

「いえ、まだ、何にも聞いて居りません」

「病氣はどんな具合なんだ」

「どうも、はつきりしないやうで當人も淋しさうにしてゐます。僕たちには云へないので、母へ直接手紙を出したのだと思ひますけれども……」

「當人が、希望すれば母親の云ふ通りにしてやつてはどうかな」

「それでよろしうございますか」

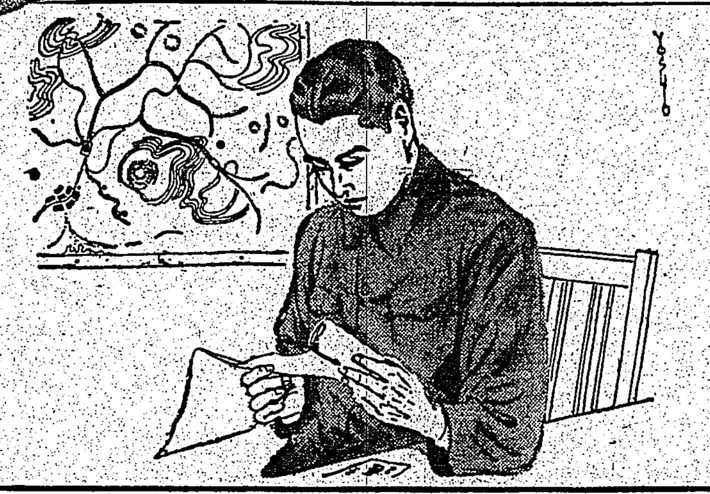
「斯ういふ事は、今後もあると思はなければならないし、寮內へ行けば溫泉もあるし、病院も完備してゐるから」

「當人に聞いた上で、母親へ返事を出しませう」

「君に任せるから、よろしくたのむ」

「承知いたしました」

女人禁制を告示してからは學校を訪ねて來る者も父兄に限られてしまつた。出入商人が、どうかすると若い女の配達をよこしたがこれも、注意して男に代らせたので、女親や、姉妹たちは姿を絶つてしまつた。ただ、唯一の爲めに、外部から來る女性と、生徒教官たちとの面會所として、學校の敷地をはなれた森影に、小さな小屋の設けだけは作つてあつた。



家庭染料 みやこ染 品質本位

婦人美宝散 女だけの病 女一生の衛生宝典 東京神田 佐藤天昌堂 無代進呈

純椿 千代田香油 何と云つても椿油が一等です 黒い髪には キンパツや ブロンドなら いざ知らず 京都・株式會社 千代田山岸商店

毛をはやせ 森下みや子

慢性胃腸病に アルス胃腸薬

旋盤 ボール盤 セーパー ミーリング シカル盤 タップ ダイス 製作 株式會社 大和機工製作所 大阪市南區內安堂寺町二丁目 代表者 一見音次郎 カタログ進呈ス

帶鋸 丸鋸 月報進呈 木工機械附屬品製材 丹一商會

日立の電話機　日立電動循環ポンプ 工作機用　日立電氣熔接機 フラッシュ衝合式　日立製作所 東京・丸ノ内 臺北販賣所 臺北市表町二ノ十六（大阪商船ビル）電話臺北三八四二　日立モートル 工作機用　日立電氣ドリル　ひょうたん印 鐵管繼手

淋疾短期に治る 內服による化學療法劑 3—5日にして止痛止膿し漸次全治せしむ ザオキン 藥價低廉 50錠 ￥1.50 100錠 ￥2.80 150錠 ￥4.80 250錠 ￥6.50 藥店にあり 東京神田神保町3 アルス藥品部 振替東京71819